

基本計画書

基本計画									
事項		記入欄						備考	
計画の区分		研究科の設置							
フリガナ設置者		コクリツダイガクホウジンヒロシマダイガク 国立大学法人広島大学							
フリガナ大学の名称		ヒロシマダイガクダイガクイン 広島大学大学院（Graduate School of Hiroshima）							
大学本部の位置		広島県東広島市鏡山一丁目3番2号							
大学の目的		「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、次に掲げる理念に基づき、未来を担う有能な人材を養成するとともに学術を継承・発展させ、もって地域社会及び国際社会の発展に貢献するものとする。 (1) 平和を希求する精神 (2) 新たな知の創造 (3) 豊かな人間性を培う教育 (4) 地域社会・国際社会との共存 (5) 絶えざる自己変革							
新設学部等の目的		幅広く深い教養と、理学、工学又は情報科学及びこれらに関連する研究領域において、高度な専門性を核としながら、多分野との融合的理解力、社会の課題解決への基盤となる能力を身に付け、次世代のリーダーとして世界水準の学術研究の推進やイノベーションの創出を担う人材を育成することを目的とする。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部】 総合科学部 理学部 工学部 14条特例の実施
	先進理工系科学研究科 (Graduate School of Advanced Science and Engineering)	年	人	年次人	人		年 月 第 年次		
	先進理工系科学専攻 (博士課程前期) 【Division of Advanced Science and Engineering】	2	449		898	修士 (理学) (Master of Science) 修士 (工学) (Master of Engineering) 修士 (情報科学) (Master of Informatics and Data Science) 修士 (国際協力学) (Master of International Cooperation Studies) 修士 (学術) (Master of Philosophy)	令和2年4月 第1年次		
	計		449		898			東広島市鏡山一丁目4番1号	

先進理工系科学専攻 (博士課程後期) 【Division of Advanced Science and Engineering】		3	128		384	博士 (理学) (Doctor of Philosophy in Science) 博士 (工学) (Doctor of Philosophy in Engineering) 博士 (情報科学) (Doctor of Philosophy in Informatics and Data Science) 博士 (国際協力学) (Doctor of Philosophy in International Cooperation Studies) 博士 (学術) (Doctor of Philosophy)	令和2年4月 第1年次				
計			128		384						
同一設置者内における 変更状況 (定員の移行, 名称の 変更等)		○ 学生募集の停止 大学院総合科学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 総合科学専攻 (△M50, △D17) 大学院文学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 人文学専攻 (△M64, △D32) 大学院教育学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 教職開発専攻 (△P20), 学習開発学専攻 (△M20), 教科教育学専攻 (△M80), 日本語教育学専攻 (△M14), 教育学専攻 (△M14), 心理学専攻 (△M19), 高等教育学専攻 (△M5), 教育学習科学専攻 (△D49) 大学院社会科学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 法政システム専攻 (△M24, △D5), 社会経済システム専攻 (△M28, △D8), マネジメント専攻 (△M28, △D14) 大学院理学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 数学専攻 (△M22, △D11), 物理科学専攻 (△M30, △D13), 化学専攻 (△M23, △D11), 地球惑星システム学専攻 (△M10, △D5) 大学院先端物質科学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 量子物質科学専攻 (△M25, △D12), 半導体集積科学専攻 (△M15, △D7) 大学院工学研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 機械システム工学専攻 (△M28, △D9), 機械物理工学専攻 (△M30, △D10), システムサイバネティクス専攻 (△M34, △D11), 情報工学専攻 (△M37, △D13), 化学工学専攻 (△M24, △D8), 応用化学専攻 (△M26, △D9), 社会基盤環境工学専攻 (△M20, △D7), 輸送・環境システム専攻 (△M20, △D7), 建築学専攻 (△M21, △D7) 大学院国際協力研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 開発科学専攻 (△M43, △D22), 教育文化専攻 (△M28, △D14) 大学院法務研究科を廃止 ※令和2年4月学生募集停止 法務専攻 (△P20) ○ その他 (令和元年6月事前伺い) 大学院人間社会科学研究科 人文社会科学専攻 (M257, D85), 教育科学専攻 (M163, D50), 教職開発専攻 (P30), 実務法学専攻 (P20) (令和元年8月設置申請予定) 大学院人間社会科学研究科 広島大学・グラーツ大学国際連携社会科学専攻 (M2) (令和元年8月設置申請予定) 大学院先進理工系科学研究科 広島大学・ライプツィヒ大学国際連携理工学専攻 (M2)									
教育 課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数					
		講義	演習	実験・実習	計						
	先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 (博士課程前期) 先進理工系科学専攻 (博士課程後期)	328 科目 10 科目	91 科目 23 科目	3 科目 0 科目	422 科目 33 科目	30 単位 16 単位					
教 員	学 部 等 の 名 称			専任教員等					兼 任 教 員 等		
				教授	准教授	講師	助教	計		助手	
	新 設 分	先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻 (博士課程前期)			121 (121)	109 (109)	5 (5)	79 (79)	314 (314)	0 (0)	104 (104)
		先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻 (博士課程後期)			121 (121)	107 (107)	3 (3)	47 (47)	278 (278)	0 (0)	50 (50)
		計			121 (121)	109 (109)	5 (5)	79 (79)	314 (314)	0 (0)	— (—)

組 織 の 概 要	既 設 分	人間社会科学研究科人文社会科学専攻（博士課程前期）		103 (103)	93 (93)	6 (6)	17 (17)	219 (219)	0 (0)	123 (123)	令和元年6月 事前伺い
		人間社会科学研究科人文社会科学専攻（博士課程後期）		95 (95)	89 (89)	4 (4)	1 (1)	189 (189)	0 (0)	34 (34)	
		人間社会科学研究科教育科学専攻（博士課程前期）		64 (64)	56 (56)	8 (8)	1 (1)	129 (129)	0 (0)	146 (146)	
		人間社会科学研究科教育科学専攻（博士課程後期）		66 (66)	56 (56)	4 (4)	0 (0)	126 (126)	0 (0)	40 (40)	
		人間社会科学研究科教職開発専攻（専門職学位課程）		6 (6)	10 (10)	2 (2)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	120 (120)	
		人間社会科学研究科実務法学専攻（専門職学位課程）		14 (15)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	16 (17)	0 (0)	85 (85)	
		統合生命科学研究科統合生命科学専攻（博士課程前期）		48 (48)	49 (49)	6 (6)	36 (36)	139 (139)	0 (0)	134 (134)	
		統合生命科学研究科統合生命科学専攻（博士課程後期）		44 (44)	49 (49)	6 (6)	30 (30)	129 (129)	0 (0)	39 (39)	
		医系科学研究科医歯薬学専攻（博士課程）		52 (52)	40 (40)	22 (22)	34 (34)	148 (148)	0 (0)	69 (69)	
		医系科学研究科総合健康科学専攻（博士課程前期）		84 (84)	32 (32)	25 (25)	25 (25)	166 (166)	0 (0)	151 (151)	
		医系科学研究科総合健康科学専攻（博士課程後期）		40 (40)	4 (4)	45 (45)	1 (1)	90 (90)	0 (0)	99 (99)	
		計		332 (333)	261 (261)	63 (63)	107 (107)	763 (764)	0 (0)	－ (－)	
		合 計		453 (454)	370 (370)	68 (68)	186 (186)	1077 (1078)	0 (0)	－ (－)	
教員以外の 職員の概要	職 種		専 任		兼 任		計				
	事 務 職 員		523人 (523)		938人 (938)		1,461人 (1,461)				
	技 術 職 員		1,119人 (1,119)		211人 (211)		1,330人 (1,330)				
	図 書 館 専 門 職 員		26人 (26)		0人 (0)		26人 (26)				
	そ の 他 の 職 員		4人 (4)		352人 (352)		356人 (356)				
	計		1,672人 (1,672)		1,501人 (1,501)		3,173人 (3,173)				
校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計				
	校 舎 敷 地		951,632㎡	0㎡	0㎡		951,632㎡				
	運 動 場 用 地		244,009㎡	0㎡	0㎡		244,009㎡				
	小 計		1,195,641㎡	0㎡	0㎡		1,195,641㎡				
	そ の 他		1,134,377㎡	0㎡	0㎡		1,134,377㎡				
	合 計		2,330,018㎡	0㎡	0㎡		2,330,018㎡				
校 舎			専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計				
			514,567㎡ (514,567㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		514,567㎡ (514,567㎡)				
教室等	講義室		演習室	実験実習室	情報処理学習施設		語学学習施設				
	203室		365室	1,393室	15 室 (補助職員 20人)		8 室 (補助職員 18人)				
専 任 教 員 研 究 室			新設学部等の名称			室 数					
			先進理工系科学研究科			314 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	研究科単位での 特定不能なため、 大学全体の 数		
	先進理工系科学研究科		3,494,421 [1,315,991] (3,494,421 [1,315,991])	61,208 [25,362] (61,208 [25,362])	5,769 [5,762] (5,769 [5,762])	5,637 (5,637)	12,757 (12,757)	133 (133)			
	計		3,494,421 [1,315,991] (3,494,421 [1,315,991])	61,208 [25,362] (61,208 [25,362])	5,769 [5,762] (5,769 [5,762])	5,637 (5,637)	12,757 (12,757)	133 (133)			
図 書 館			面積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			大学全体		
			29,485 ㎡	2,110		3,117,972					
体 育 館			面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
			11,384㎡	野球場、陸上競技場、サッカー・ラグビー場 外							

経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費(運営費交付金)による	
		教員1人当り研究費等									
		共同研究費等									
		図書購入費									
		設備購入費									
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											
既設大学等の状況	大 学 の 名 称		広島大学								
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所 在 地		
	総合科学部 総合科学科 国際共創学科	年	人	年次人	人		倍		広島県東広島市鏡山一丁目7番1号		
		4	120	—	500	学士(総合科学)	1.05	昭49			
		4	40	—	80	学士(総合科学)	1.07	平30			
	文学部 人文学科	4	130	3年次10	560	学士(文学)	1.06	平9	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号		
	教育学部 第一類(学校教育系) 第二類(科学文化教育系) 第三類(言語文化教育系) 第四類(生涯活動教育系) 第五類(人間形成基礎系)	4	157	—	634	学士(教育学)	1.02	平12	広島県東広島市鏡山一丁目1番1号		
		4	82	—	340	学士(教育学)	1.01	平12			
		4	73	—	314	学士(教育学)	1.03	平12			
		4	81	—	338	学士(教育学)	1.05	平12			
		4	52	—	214	学士(教育学)	1.03	平12			
		4	140	3年次10	580	学士(法学)	1.07	平7		広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
	法学部 法学科(昼間コース) (夜間主コース)	4	30	3年次10	160	学士(法学)	1.10	平7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号		
	経済学部 経済学科(昼間コース) (夜間主コース)	4	150	3年次5	615	学士(経済学)	1.07	平7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号		
		4	45	3年次5	220	学士(経済学)	1.06	平7		広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
理学部 数学科 物理学科 化学科 生物科学科 地球惑星システム学科	4	47	3年次 10	192	学士(理学)	1.06	昭24	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号			
	4	66		268	学士(理学)	1.03	昭24				
	4	59		240	学士(理学)	1.07	平10				
	4	34		140	学士(理学)	1.06	昭24				
	4	24		100	学士(理学)	1.06	平5				
	4	24	100	学士(理学)	1.06	平4					
医学部 医学科 保健学科 看護学専攻 理学療法専攻	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	昭28	広島県東広島市南区霞一丁目2番3号			
		120	—								
	4	60	—	240	学士(看護学)	1.00	昭28				
	4	30	—	120	学士(看護学)	1.03	平4				
	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	平4				

作業療法学専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	平4		
歯学部						1.00		広島県広島市南区霞一丁目2番3号	6年制学科 4年制学科
歯学科	6	53	—	318	学士(歯学)	1.05	昭40		
口腔健康科学科			—	160	学士(口腔健康科学)	1.00			
口腔保健学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.05	平21		
口腔工学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.06	平21		
薬学部						1.03		広島県広島市南区霞一丁目2番3号	6年制学科 4年制学科
薬学科	6	38	—	228	学士(薬学)	1.07			
薬科学科	4	22	—	88	学士(薬科学)	1.03	平18		
						1.07	平18		
工学部						1.03		広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	
第一類(機械システム工学系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	平13		平成30年度より 学生募集停止
第二類(電気・電子・システム・情報系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	平13		平成30年度より 学生募集停止
第四類(建設・環境系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	平13		平成30年度より 学生募集停止
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	4	150	3年次5	300	学士(工学)	1.04	平30		
第二類(電気電子・システム情報系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.04	平30		
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	4	115	3年次4	465	学士(工学)	1.02	平13		平成30年度編入 学定員変更(第三類4人)
第四類(建設・環境系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.06	平30		
生物生産学部						1.13		広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	
生物生産学科	4	90	3年次10	380	学士(農学)	1.13	昭54		
情報科学部						1.06		広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	
情報科学科	4	80	3年次5	160	学士(情報科学)	1.06	平30		
総合科学研究科								広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	
総合科学専攻(博士課程)	前期2	50	—	110	修士(学術)	0.98	平18		令和2年度より 学生募集停止
	後期3	17	—	57	博士(学術)	0.81	平18		平成31年度入学 定員減(△10人) 平成31年度入学 定員減(△3人)
文学研究科								広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	
人文学専攻(博士課程)	前期2	64	—	128	修士(文学)	0.95	平13		令和2年度より 学生募集停止
	後期3	32	—	96	博士(文学)	0.67	平13		
教育学研究科								広島県東広島市鏡山一丁目1番1号	
学習開発専攻(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	平12		平成28年度より 学生募集停止
文化教育開発専攻(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	平12		平成28年度より 学生募集停止
教育人間科学専攻(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学)	—	平12		平成28年度より 学生募集停止
教職開発専攻(専門職学位課程)	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.00	平28		令和2年度より 学生募集停止
学習開発学専攻(博士課程)	前期2	20	—	40	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.72	平28		令和2年度より 学生募集停止

教科教育学専攻 (博士課程)	前期2	80	—	160	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.23	平28	令和2年度より 学生募集停止				
	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	平28		令和2年度より 学生募集停止			
	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	平12			令和2年度より 学生募集停止		
	前期2	19	—	38	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.12	平12				令和2年度より 学生募集停止	
	前期2	5	—	10	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	0.80	平28					令和2年度より 学生募集停止
	後期3	49	—	147	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	1.36	平28					
社会科学部	前期2	24	—	48	修士(法学) 修士(学術)	1.02	平16	令和2年度より 学生募集停止				
法政システム専攻 (博士課程)	後期3	5	—	15	博士(法学) 博士(学術)	0.53	平16		広島県東広島市鏡山一丁目2番1号			
社会経済システム専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(経済学) 修士(学術)	1.28	平16			広島県東広島市鏡山一丁目2番1号		
マネジメント専攻 (博士課程)	後期3	8	—	24	博士(経済学) 博士(学術)	0.41	平16				広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
前期2	28	—	56	修士(マネジメント)	0.67	平12	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号					
後期3	14	—	42	博士(マネジメント)	0.45	平12						令和2年度より 学生募集停止
理学部	前期2	22	—	44	修士(理学)	0.67		昭28				
数学専攻 (博士課程)	後期3	11	—	33	博士(理学)	0.48		昭28	令和2年度より 学生募集停止			
物理科学専攻 (博士課程)	前期2	30	—	60	修士(理学)	1.08		昭28		令和2年度より 学生募集停止		
後期3	13	—	39	博士(理学)	0.63	昭28		令和2年度より 学生募集停止				
化学専攻 (博士課程)	前期2	23	—	46	修士(理学)	1.56	昭28				令和2年度より 学生募集停止	
後期3	11	—	33	博士(理学)	0.75	昭28	平成31年度より 学生募集停止					
生物科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学)	—						昭28
後期3	—	—	—	博士(理学)	—	昭28			平成31年度より 学生募集停止			
地球惑星システム学専攻 (博士課程)	前期2	10	—	20	修士(理学)	1.05				昭28		令和2年度より 学生募集停止
後期3	5	—	15	博士(理学)	0.53	昭28		令和2年度より 学生募集停止				
数理分子生命理学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学)	—				平11	平成31年度より 学生募集停止	
後期3	—	—	—	博士(理学)	—	平11	令和2年度より 学生募集停止					
先端物質科学研究科	前期2	25	—	50	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	1.26				平10		
量子物質科学専攻 (博士課程)	後期3	12	—	36	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.30			平10	平成31年度より 学生募集停止		
分子生命機能科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—			平10			令和2年度より 学生募集停止
後期3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平10		令和2年度より 学生募集停止				
半導体集積科学専攻 (博士課程)	前期2	15	—	30	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	1.33			平16		令和2年度より 学生募集停止	

		後期3	7	—	21	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.23	平16		
医歯薬保健学研究科	医歯薬学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	—	平24	広島県広島市南区震一丁目2番3号	平成31年度より 学生募集停止
	口腔健康科学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(口腔健康科学) 博士(口腔健康科学)	— —	平24 平24		
	薬科学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(薬科学) 博士(薬科学)	— —	平24 平24		
	保健学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(看護学) 修士(保健学) 博士(看護学) 博士(保健学)	— — — —	平24 平24 平24 平24		
	医歯科学専攻 (修士課程)	2	—	—	—	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(学術)	—	平24		
保健学研究科	保健学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(看護学) 修士(保健学) 博士(看護学) 博士(保健学)	— — — —	平14 平14	広島県広島市南区震一丁目2番3号	平成24年度より 学生募集停止
工学研究科	機械システム工学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	28 9	— —	56 27	修士(工学) 博士(工学)	1.23 0.70	平22 平22	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	令和2年度より 学生募集停止
	機械物理工学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	30 10	— —	60 30	修士(工学) 博士(工学)	1.61 0.96	平22 平22		
	システムサイバネティクス専攻 (博士課程)	前期2 後期3	34 11	— —	68 33	修士(工学) 修士(学術) 博士(工学) 博士(学術)	1.58 — 0.78 —	平22 平22 平22 平22		
	情報工学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	37 13	— —	74 39	修士(工学) 修士(学術) 博士(工学) 博士(学術)	1.40 — 0.43 —	平22 平22 平22 平22		
	化学工学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	24 8	— —	48 24	修士(工学) 博士(工学)	1.47 0.74	平22 平22		
	応用化学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	26 9	— —	52 27	修士(工学) 博士(工学)	1.32 0.29	平22 平22		
	社会基盤環境工学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	20 7	— —	40 21	修士(工学) 博士(工学)	1.42 0.80	平22 平22		
	輸送・環境システム専攻 (博士課程)	前期2 後期3	20 7	— —	40 21	修士(工学) 博士(工学)	1.32 0.66	平22 平22		
	建築学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	21 7	— —	42 21	修士(工学) 博士(工学)	1.23 0.61	平22 平22		
生物圏科学研究科	生物資源科学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(農学) 修士(学術) 博士(農学) 博士(学術)	— — — —	平18 平18 平18 平18	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	平成31年度より 学生募集停止
	生物機能開発学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(農学) 修士(学術) 博士(農学) 博士(学術)	— — — —	平18 平18 平18 平18		

環境循環系制御学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	平11		
	後期3	—	—	—	修士(学術) 博士(農学) 博士(学術)	—	平11		
医歯薬学総合研究科 創生医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(医薬学)	—	平14	広島県広島市南区震一丁目2番3号	平成24年度より 学生募集停止
展開医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(医薬学)	—	平14		
口腔健康科学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	— —	— —	— —	修士(口腔健康科学) 博士(口腔健康科学)	— —	平21 平23		
国際協力研究科 開発科学専攻 (博士課程)	前期2 後期3	43 22	— —	86 66	修士(学術) 修士(工学) 修士(農学) 博士(学術) 博士(工学) 博士(農学)	1.18 0.61	平6 平6	広島県東広島市鏡山一丁目5番1号	令和2年度より 学生募集停止
教育文化専攻 (博士課程)	前期2 後期3	28 14	— —	56 42	修士(学術) 修士(教育学) 博士(学術) 博士(教育学)	1.42 0.87	平7 平7		
統合生命科学研究科 統合生命科学研究科 (博士課程)	前期2 後期3	170 70	— —	170 70	修士(理学) 修士(工学) 修士(農学) 修士(学術) 博士(理学) 博士(工学) 博士(農学) 博士(学術)	0.90 0.32	平31 平31		
医系科学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程)	4	97	—	97	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	1.02	平31	広島県広島市南区震一丁目2番3号	
総合健康科学専攻 (博士課程)	前期2	76	—	76	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(公衆衛生学) 修士(薬科学) 修士(看護学) 修士(保健学) 修士(口腔健康科学)	0.98	平31		
	後期3	25	—	25	修士(学術) 博士(医科学) 博士(歯科学) 博士(薬科学) 博士(看護学) 博士(保健学) 博士(口腔健康科学) 博士(学術)	0.56	平31		
法務研究科 法務専攻 (専門職学位課程)	3	20	—	60	法務博士(専門職)	0.66	平16	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	令和2年度より 学生募集停止

附属施設の概要	原爆放射線医科学研究所 目的：原子爆弾その他の放射線による障害の治療及び予防に関する学理並びにその応用の研究 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：昭和36年4月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物7,971㎡ 病院 目的：医学及び歯学に係る診療の場として機能するとともに、診療を通じて地域医療の向上に寄与すること 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：昭和31年4月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物122,552㎡ 図書館 目的：図書、学術雑誌、視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料を備え、これらの収集、整理及び提供を行うとともに、学術情報を提供すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目2番2号ほか 設置年月：昭和24年5月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡ほか)、建物29,584㎡ 薬学部附属薬用植物園 目的：薬用植物に関する研究 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：昭和55年4月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物298㎡ 生物生産学部附属練習船豊潮丸 目的：乗船実習、海洋調査等 所在地：広島県呉市宝町7番4号 設置年月：昭和53年10月 規模等（基地）：土地2,675㎡、建物840㎡ 教育学研究科附属幼年教育研究施設 目的：学際的・臨床的な観点からの幼年教育に関する理論的並びに実証的研究 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成41年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物44,097㎡ 教育学研究科附属教育実践総合センター 目的：学校教育の内容・方法に関する基礎的・理論的研究及び実践的研究の推進 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：昭和63年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物44,097㎡ 教育学研究科附属特別支援教育実践センター 目的：特別支援教育についての基礎的・実践的な研究や教材開発等 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成7年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物44,097㎡ 教育学研究科附属心理臨床教育研究センター 目的：心理臨床に関わる教育研究 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成14年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物44,097㎡ 社会科学部附属地域経済システム研究センター 目的：中国・四国地方を中心とした地域の産業経済、企業経営、行財政システム等に関する理論的・実証的な調査・研究 所在地：広島県広島市中区東千田町1丁目1番89号 設置年月：平成元年5月 規模等：土地(東千田地区18,470㎡)、建物3,163㎡ 理学研究科附属理学融合教育研究センター 目的：理学研究科における専攻の枠を越えた融合領域の研究と教育の推進 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番1号	
----------------	---	--

	設置年月：平成19年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物34,461㎡ 統合生命科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター 目的：中国山地から瀬戸内海までのフィールドを一体化した対象として、環境と調和した持続的生物生産に関する研究等 所在地：広島県東広島市鏡山二丁目2965番地、広島県竹原市港町5丁目8番1号 設置年月：平成15年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡、竹原地区4,268㎡)、建物1,353㎡ 統合生命科学研究科附属臨海実験所 目的：広い視野に立った海洋生物学の研究者の育成のための大学院教育等 所在地：広島県尾道市向島町2445番地 設置年月：昭和24年5月 規模等：土地21,197㎡、建物1,590㎡ 統合生命科学研究科附属宮島自然植物実験所 目的：国立公園宮島のすぐれた自然を利用した植物学の教育・研究 所在地：広島県廿日市市宮島町三ツ丸子山1156-2外 設置年月：昭和49年4月 規模等：土地102,076㎡、建物578㎡ 統合生命科学研究科附属植物遺伝子保管実験施設 目的：生物科学研究材料の系統保存等 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目4番3号 設置年月：昭和52年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物794㎡ 医系科学研究科附属先駆的看護実践支援センター 目的：看護環境の向上および地域の人々への良質の看護の提供への貢献 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：平成18年6月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物84,633㎡ 医系科学研究科附属先駆的リハビリテーション実践支援センター 目的：リハビリテーション環境の向上及び良質なリハビリテーションを地域に提供するための先駆的リハビリテーション実践能力を有するリハビリテーション従事者の養成並びに先駆的リハビリテーション実践を行うためのプロジェクト研究 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：平成21年4月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物120㎡ 法務研究科附属リーガル・サービス・センター 目的：無料法律相談の実施等 所在地：広島県広島市中区東千田町1丁目1番89号 設置年月：平成17年4月 規模等：土地(東千田地区18,470㎡)、建物53㎡ 原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部 目的：原子爆弾及び放射線による被災に関する情報の調査並びにそれらの資料の収集、整理、保存及び解析 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：昭和42年6月 規模等：土地(霞地区144,700㎡)、建物7,971㎡ 放射光科学研究センター 目的：全国共同利用施設として、放射光科学に関する学術研究を行い、かつ、大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供すること及び共同利用・共同研究を活かした人材育成を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山2丁目313番地 設置年月：平成8年5月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物3,881㎡ 西条共同研修センター 目的：中国・四国地区国立大学法人の学生及び職員の合宿研修のための共同利用施設として、共同生活を通じて学生相互又は学生、職員間の人間関係を緊密にし、かつ、学生の課外活動を振興し、教養を高め、社会性を	
--	---	--

	助長するとともに、地域社会における学術文化の発達に寄与すること 所在地：広島県東広島市西条町御菌宇570 設置年月：昭和47年4月 規模等：土地111,469㎡、建物1,022㎡ ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 目的：学内共同教育研究施設として、ナノデバイス・集積回路技術とバイオ技術を発展・融合し、シリコンナノデバイス上で微小生命体やバイオ分子の多検体高速診断システムを開発するとともに、情報化社会の先にある高度医療保障社会に向けて、予防医学、病気早期診断及びユビキタス診断を実現するナノバイオ・医療工学の基盤研究を展開する拠点を構築し、これらに関係する教育を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目4番2号 設置年月：平成8年5月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物4,153㎡ 高等教育研究開発センター 目的：学内共同教育研究施設として、国内外の大学・高等教育に関する基礎的・開発的研究の一体的推進を図るとともに、これらに関係する業務を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目2番2号 設置年月：平成12年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物1,207㎡ 情報メディア教育研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、本学の情報通信基盤を支え、情報メディアを活用した教育の企画・立案・実施の支援及び業務への支援を行い、情報メディア活用のための研究開発の推進を図ること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目4番2号 設置年月：平成13年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物2,507㎡ 自然科学研究支援開発センター 目的：学内共同教育研究施設として、本学の生命科学、健康科学、物質科学、環境科学など自然科学全般の学際的な教育研究の支援体制を充実させるとともに、生命科学及び物質科学関連のプロジェクト研究を推進し、幅広い基礎研究基盤の充実及び先端的な応用研究への進展に資すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目4番2号ほか 設置年月：平成15年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡ほか)、建物13,074㎡ 産学・地域連携センター 目的：学内共同教育研究施設として、次に掲げる事項を行うこと (1) 本学と国内外の民間等外部の機関との共同研究、受託研究及び交流を通じて、本学の教育研究の発展に寄与するとともに、地域社会及び国際社会における産業技術の振興及び発展に貢献すること (2) 本学において、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進し、その研究成果を活用するベンチャー・ビジネスの創出などを支援し、経済の活性化及び新産業の創出に貢献するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成すること (3) 本学職員等の教育研究活動における知的財産の創出に関する支援を行うとともに、知的財産に関する教育研究を行って人材を育成し、知的財産の社会への還元と活用を通じて社会に貢献すること (4) 地域社会の抱える課題の解決や夢の実現に向けて、本学の知的資源を活用した研究・地域連携活動を促進するとともに、地域社会との協働による地域連携事業を開発・促進すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番2号ほか 設置年月：平成22年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物1,509㎡ 教育開発国際協力研究センター 目的：学内共同教育研究施設として学内外の研究者と協力して、国際教育協力を効果的・効率的に実践するための研究開発を行うことを 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目5番1号
--	---

	設置年月：平成9年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物306㎡ 保健管理センター 目的：学内共同教育研究施設として、学生及び職員の身体的・精神的健康の管理を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目7番1号ほか 設置年月：昭和44年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡ほか)、建物1,146㎡ 平和センター 目的：学内共同教育研究施設として、平和科学に関する研究・調査及び資料の収集を行うこと 所在地：広島県広島市中区東千田町1丁目1番89号 設置年月：昭和50年7月 規模等：土地(東千田地区18,470㎡)、建物386㎡ 環境安全センター 目的：学内共同教育研究施設として、実験廃液の処理を含めた環境管理並びに学生及び職員の安全管理に関する専門的業務を行うとともに、環境及び安全に関する教育研究を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目5番3号 設置年月：平成17年3月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物2,374㎡ 総合博物館 目的：学内共同教育研究施設として、次に掲げる事項を行うことにより、研究、教育及び社会貢献の推進に資すること (1) 本学に所蔵する学術標本資料の収集、調査、保存及び管理並びにその研究、展示及び情報発信に関すること (2) 学芸員等の人材育成に関すること (3) 本学構内の埋蔵文化財の発掘調査並びに調査資料の保存、管理及び公開に関すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成18年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物443㎡ 北京研究センター 目的：海外教育研究拠点として、本学と中華人民共和国の研究者による共同研究及び学術・教育交流の推進 所在地：中華人民共和国 北京市海淀区西三環北路83号 首都師範大学国際文化大厦南楼310室 設置年月：平成14年10月 規模等：建物(使用部屋面積243㎡) 宇宙科学センター 目的：宇宙・天文の研究・教育を推進するとともに、大学共同利用機関法人自然科学研究機構等と連携し、全国の大学等との共同研究及び共同利用に供し、もって我が国の宇宙・天文の研究・教育、次世代を担う児童・生徒の科学教育及び生涯学習の推進に寄与すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番1号ほか 設置年月：平成16年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡ほか)、建物478㎡ 外国語教育研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、外国語教育に責任を持ち、学生の実践的コミュニケーション能力や外国語運用能力などの実力向上を図るとともに、外国語教育方法の研究開発と豊かな外国語教育の開発実施を通して、本学の学生及び職員に質の高い外国語学習の機会を提供し、もって国際的に活躍できる人材を育成すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目7番1号 設置年月：平成16年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物1,195㎡ 文書館 目的：学内共同教育研究施設として、本学にとって重要な文書の整理・保存	
--	--	--

	並びに大学の歴史に関する資料の収集・整理・保存及び公開を行うとともに、関連する分野の教育研究を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成16年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物783㎡ スポーツ科学センター 目的：学内共同教育研究施設として、本学におけるスポーツに関する学士課程教育を企画立案・実施し、課外活動を支援するとともに、スポーツに関する研究及び地域社会との連携を推進すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成17年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物26㎡ HiSIM研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、HiSIM(Hiroshima—university STARC IGFET Model)がCMC(Compact Modeling Council)により次世代世界標準トランジスタモデル(以下「標準化モデル」という。)に選定されるための標準化プロセス第3フェーズ対応業務を行うとともに、CMCによる標準化モデル選定後のセンター業務及び体制の立案を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番1号 設置年月：平成17年7月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物87㎡ 現代インド研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、現代インド地域に関する研究・調査及び資料の収集を行い、現代インド地域研究の拠点形成を図ること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号 設置年月：平成22年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物60㎡ ダイバーシティ研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、ダイバーシティ・インクルージョン推進拠点として活動するとともに、組織及び構成員の多様化から生じる問題に対処し、その多様性を生産性や革新的成果に結び付けられるような制度や風土を創出する知識とスキルを備えた人材を育成すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番2号 設置年月：平成28年4月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡) 両生類研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、先端的な両生類研究を行うとともに、国際的なバイオリソースセンターとして両生類バイオリソースを維持するための技術の蓄積・継承及び高品質の両生類バイオリソースの提供を行うことにより、両生類研究者の育成・輩出、国内外の研究者に対する研究支援、国内外の共同研究及び両生類バイオリソースに関する国際的なネットワークの構築を促進すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目3番1号 設置年月：平成28年10月 規模等：土地(東広島地区2,492,191㎡)、建物3,886㎡ トランスレーショナルリサーチセンター 目的：学内共同教育研究施設として、本学におけるシーズの開発及び管理と一元的なパイプラインの確立により関連機関と連携して橋渡し研究を推進するとともに、次世代の橋渡し研究を担う人材を育成すること 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：平成30年4月 規模等：土地(霞地区144,700㎡) 防災・減災研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、従来の防災学・減災学では対応できない土石流や洪水氾濫などの複合的な要因によるインフラ、経済、人的被害が相互に影響することで被害が拡大する豪雨災害中心テーマとした世界レベルの研究拠点を構築するとともに、さらに、国内外の有力研究機関とネットワークを形成し、災害科学に関する最先端の学際研究を展開すること
--	--

	所在地：広島県東広島市鏡山1丁目4番1号 設置年月：平成30年9月 規模等：土地(東広島地区2, 492, 191㎡) 森戸国際高等教育学院 目的：学内共同教育研究施設として、「変動する世界を俯瞰し、国際的に チャレンジする人財の輩出」や「地域と国際社会が協同して発展する 社会連携の強化」の実現に向け、グローバル化に対応した教育を強力に 推進することにより、国際人材を育成し、現代の社会的・学術的要請に 応えること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目1番1号ほか 設置年月：平成30年10月 規模等：土地(東広島地区2, 492, 191㎡)、建物1, 001㎡ 脳・こころ・感性科学研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、人間の本质である“脳・こころ・感性” を、脳科学を中心に、医学、工学、情報科学、人文社会科学など分野 融合的に探求し、感性科学の学問体系を確立するとともに、トップ100 を目指す広島大学の持続可能な教育・研究体制を構築するとともに、 その成果を教育、医療、ものづくり、ビジネスなどに社会実装し、 こころ豊かなハビネス社会の実現を目指すこと 所在地：広島県広島市南区霞1丁目2番3号 設置年月：平成30年10月 規模等：土地(霞地区144, 700㎡) ゲノム編集イノベーションセンター 目的：学内共同教育研究施設として、人類の様々な問題を解決することが 期待されているゲノム編集の基礎分野及び応用分野の研究を進展させる とともに、産業界との連携によるゲノム編集技術開発を基盤とした新産業 及びイノベーションの創出と新産業等創出に必要な人材を育成し、地域社会 及び国際社会への貢献を行うこと 所在地：広島県東広島市鏡山3丁目10番23号 設置年月：平成31年2月 規模等：土地(東広島地区2, 492, 191㎡) デジタルものづくり教育研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、地域において喫緊の課題となっている ものづくりのデジタル化に対応するため、モデルベースによる材料研究や 制御・生産プロセスのスマート化などに係る研究開発と人材育成を幅広く 推進するとともに、地域レベルで、イノベーションを実現していく 本格的な産学連携システムを構築すること 所在地：広島県東広島市鏡山3丁目10番32号 設置年月：平成31年2月 規模等：土地(東広島地区2, 492, 191㎡) ハラスメント相談室 目的：学内共同利用施設として、職員、学生、生徒、児童及び園児が当事者 となるハラスメントに関する相談を受け付け、及びハラスメントの防止 を推進すること 所在地：広島県東広島市鏡山1丁目2番2号 設置年月：平成16年9月 規模等：土地(東広島地区2, 492, 191㎡)、建物136㎡ 附属学校(幼稚園2, 小学校3, 中学校4, 高等学校2) 目的：生徒、児童及び園児の心身の発達に応じて、教育とそれに伴う研究を 行うとともに、本学における生徒等の教育に関する研究に協力し、かつ、 本学の計画に従い学生の実習の実施に当たること 所在地：広島県広島市南区翠1丁目1番1号ほか 設置年月：昭和26年4月ほか 規模等：土地(210, 983㎡+附属幼稚園分6, 919㎡)、建物54, 375㎡	
--	--	--

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。

- 3 私立の大学又は高等専門学校に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

国立大学法人広島大学 設置等に関わる組織の移行表

平成31年度	入学定員 編入学定員 収容定員			令和2年度	入学定員 編入学定員 収容定員			変更の事由
広島大学				広島大学				
総合科学部				総合科学部				
総合科学科	120		480	総合科学科	120		480	
国際共創学科	40		160	国際共創学科	40		160	
文学部	3年次			文学部	3年次			
人文学科	130	10	540	人文学科	130	10	540	
教育学部				教育学部				
第一類(学校教育系)	157		628	第一類(学校教育系)	157		628	
第二類(科学文化教育系)	82		328	第二類(科学文化教育系)	82		328	
第三類(言語文化教育系)	73		292	第三類(言語文化教育系)	73		292	
第四類(生涯活動教育系)	81		324	第四類(生涯活動教育系)	81		324	
第五類(人間形成基礎系)	52		208	第五類(人間形成基礎系)	52		208	
法学部	3年次			法学部	3年次			
法学科 昼間コース	140	10	580	法学科 昼間コース	140	10	580	
法学科 夜間主コース	30	10	140	法学科 夜間主コース	30	10	140	
経済学部	3年次			経済学部	3年次			
経済学科 昼間コース	150	5	610	経済学科 昼間コース	150	5	610	
経済学科 夜間主コース	45	5	190	経済学科 夜間主コース	45	5	190	
理学部				理学部				
数学科	47		188	数学科	47		188	
物理学科	66		264	物理学科	66		264	
化学科	59		236	化学科	59		236	
生物科学科	34		136	生物科学科	34		136	
地球惑星システム学科	24		96	地球惑星システム学科	24		96	
	3年次				3年次			
		10	20			10	20	
医学部				医学部				
医学科	105		630	医学科	105		630	
保健学科	120		480	保健学科	120		480	
歯学部				歯学部				
歯学科	53		318	歯学科	53		318	
口腔健康科学科	40		160	口腔健康科学科	40		160	
薬学部				薬学部				
薬学科	38		228	薬学科	38		228	
薬科学科	22		88	薬科学科	22		88	
工学部	3年次			工学部	3年次			
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	150	5	610	第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	150	5	610	
第二類(電気電子・システム情報系)	90	3	366	第二類(電気電子・システム情報系)	90	3	366	
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	115	4	468	第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	115	4	468	
第四類(建設・環境系)	90	3	366	第四類(建設・環境系)	90	3	366	
生物生産学部	3年次			生物生産学部	3年次			
生物生産学科	90	10	380	生物生産学科	90	10	380	
情報科学部	3年次			情報科学部	3年次			
情報科学科	80	5	330	情報科学科	80	5	330	
	3年次				3年次			
	2,323	80	9,844		2,323	80	9,844	

平成31年度	入学定員 編入学定員 収容定員		令和2年度	入学定員 編入学定員 収容定員		変更の事由
広島大学大学院			広島大学大学院			
総合科学研究科			<u>総合科学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
総合科学専攻(M)	50	100	0	0		
総合科学専攻(D)	17	51	0	0		
文学研究科			<u>文学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
人文学専攻(M)	64	128	0	0		
人文学専攻(D)	32	96	0	0		
教育学研究科			<u>教育学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
教職開発専攻(P)	20	40	0	0		
学習開発学専攻(M)	20	40	0	0		
教科教育学専攻(M)	80	160	0	0		
日本語教育学専攻(M)	14	28	0	0		
教育学専攻(M)	14	28	0	0		
心理学専攻(M)	19	38	0	0		
高等教育学専攻(M)	5	10	0	0		
教育学習科学専攻(D)	49	147	0	0		
社会科学研究科			<u>社会科学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
法政システム専攻(M)	24	48	0	0		
法政システム専攻(D)	5	15	0	0		
社会経済システム専攻(M)	28	56	0	0		
社会経済システム専攻(D)	8	24	0	0		
マネジメント専攻(M)	28	56	0	0		
マネジメント専攻(D)	14	42	0	0		
理学研究科			<u>理学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
数学専攻(M)	22	44	0	0		
数学専攻(D)	11	33	0	0		
物理科学専攻(M)	30	60	0	0		
物理科学専攻(D)	13	39	0	0		
化学専攻(M)	23	46	0	0		
化学専攻(D)	11	33	0	0		
地球惑星システム学専攻(M)	10	20	0	0		
地球惑星システム学専攻(D)	5	15	0	0		
先端物質科学研究科			<u>先端物質科学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
量子物質科学専攻(M)	25	50	0	0		
量子物質科学専攻(D)	12	36	0	0		
半導体集積科学専攻(M)	15	30	0	0		
半導体集積科学専攻(D)	7	21	0	0		
工学研究科			<u>工学研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
機械システム工学専攻(M)	28	56	0	0		
機械システム工学専攻(D)	9	27	0	0		
機械物理工学専攻(M)	30	60	0	0		
機械物理工学専攻(D)	10	30	0	0		
システムサイバネティクス専攻(M)	34	68	0	0		
システムサイバネティクス専攻(D)	11	33	0	0		
情報工学専攻(M)	37	74	0	0		
情報工学専攻(D)	13	39	0	0		
化学工学専攻(M)	24	48	0	0		
化学工学専攻(D)	8	24	0	0		
応用化学専攻(M)	26	52	0	0		
応用化学専攻(D)	9	27	0	0		
社会基盤環境工学専攻(M)	20	40	0	0		
社会基盤環境工学専攻(D)	7	21	0	0		
輸送・環境システム専攻(M)	20	40	0	0		
輸送・環境システム専攻(D)	7	21	0	0		
建築学専攻(M)	21	42	0	0		
建築学専攻(D)	7	21	0	0		

平成31年度	入学定員 編入学定員 収容定員		令和2年度	入学定員 編入学定員 収容定員		変更の事由
国際協力研究科			<u>国際協力研究科</u>			令和2年4月学生募集停止
開発科学専攻(M)	43	86		<u>0</u>	<u>0</u>	
開発科学専攻(D)	22	66		<u>0</u>	<u>0</u>	
教育文化専攻(M)	28	56		<u>0</u>	<u>0</u>	
教育文化専攻(D)	14	42		<u>0</u>	<u>0</u>	
			<u>人間社会科学研究科</u>			研究科の設置(事前伺い)
			<u>人文社会科学専攻(M)</u>	<u>257</u>	<u>514</u>	
			<u>人文社会科学専攻(D)</u>	<u>85</u>	<u>255</u>	
			<u>教育科学専攻(M)</u>	<u>163</u>	<u>326</u>	
			<u>教育科学専攻(D)</u>	<u>50</u>	<u>150</u>	
			<u>教職開発専攻(P)</u>	<u>30</u>	<u>60</u>	
			<u>実務法学専攻(P)</u>	<u>20</u>	<u>60</u>	
			<u>先進理工系科学研究科</u>			研究科の設置(事前伺い)
			<u>先進理工系科学専攻(M)</u>	<u>449</u>	<u>898</u>	
			<u>先進理工系科学専攻(D)</u>	<u>128</u>	<u>384</u>	
統合生命科学研究科			統合生命科学研究科			
統合生命科学専攻(M)	170	340	統合生命科学専攻(M)	170	340	
統合生命科学専攻(D)	70	210	統合生命科学専攻(D)	70	210	
医系科学研究科			医系科学研究科			
医歯薬学専攻(D)	97	388	医歯薬学専攻(D)	97	388	
総合健康科学専攻(M)	76	152	総合健康科学専攻(M)	76	152	
総合健康科学専攻(D)	25	75	総合健康科学専攻(D)	25	75	
法務研究科			<u>法務研究科</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	令和2年4月学生募集停止
法務専攻	20	60				
	<u>1,561</u>	<u>3,732</u>		<u>1,620</u>	<u>3,812</u>	

教育課程等の概要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④	1		○								兼5 オムニバス
		1・2②		1		○			1					兼6 オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④	1		○								兼6 オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①	1		○								兼8 オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③	1		○			1	2				兼4 オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②	2			○							兼3 共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②	1		○								兼4 オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②	1		○				1				兼1 オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③	1		○								兼9 オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③	2		○								兼1 メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②	2		○								兼1 集中
		ストレスマネジメント	1・2②④	2		○								兼1 ②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①	2		○			1		1	1		兼1 ②のみ集中
		MOT入門	1・2①③	1		○								兼1 オムニバス
		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1		○								兼1
	小計（15科目）		—	0	20	0	—		3	3	1	1	0	兼45 —
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④	2			○		15					兼1
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②	1		○								兼1
		技術戦略論	1・2④	1		○								兼1
		知的財産及び財務・会計論	1・2③	1		○								兼1
		技術移転論	1・2②④	1		○								兼1
		技術移転演習	1・2③	1			○							兼1
		未来創造思考（基礎）	1・2②	1		○								兼1 集中
		国際標準化論	1・2②	1		○								兼1 集中
		理工系のための経営組織論	2②	1		○								兼2 集中
		起業案作成演習	1・2前	1			○							兼1 集中
		事業創造演習	1・2①	1			○							兼1
		フィールドワークの技法	1・2④	1			○							兼1 集中
		インターンシップ	1・2①②③④	1			○		15					兼1
	小計（15科目）		—	0	16	0	—		16	0	0	0	0	兼9 —
プログラム専門科目	数学プログラム	数学概論	1②	2		○			5	2				オムニバス
		代数セミナー I	1～2	4			○		1	1		1		共同
		代数セミナー II	1～2	4			○		2					共同
		位相幾何学セミナー	1～2	4			○			1				
		微分幾何学セミナー	1～2	4			○		1		1			共同
		実解析・関数方程式セミナー	1～2	4			○		1	1				共同
		複素解析・関数方程式セミナー	1～2	4			○			1	1			共同
		数理統計学セミナー	1～2	4			○		1			1		兼1 共同
		確率論セミナー	1～2	4			○		1	1			1	共同
		総合数理セミナー	1～2	4			○		2	1				共同
		代数学理基礎講義A	1・2①	2		○			1					
		代数学理基礎講義B	1・2③	2		○			1					
		代数学理特論A	1・2②	2		○			1					隔年
		代数学理特論B	1・2④	2		○			1					隔年
		代数学理特論C	1・2②	2		○			1					隔年
		代数学理特論D	1・2④	2		○			1					隔年
		多様幾何基礎講義A	1・2①	2		○			1	1	1			
		多様幾何基礎講義B	1・2④	2		○			1	1	1			
		多様幾何特論A	1・2②	2		○			1	1	1			隔年
		多様幾何特論B	1・2③	2		○			1	1	1			隔年
		多様幾何特論C	1・2②	2		○			1	1	1			隔年
		多様幾何特論D	1・2③	2		○			1	1	1			隔年
		数理解析基礎講義A	1・2①	2		○			1	2	1			
		数理解析基礎講義B	1・2④	2		○			1	2	1			
		数理解析特論A	1・2③	2		○			1	2	1			隔年
		数理解析特論B	1・2④	2		○			1	2	1			隔年
		数理解析特論C	1・2③	2		○			1	2	1			隔年
		数理解析特論D	1・2④	2		○			1	2	1			隔年
		確率統計基礎講義A	1・2①	2		○			1	1				隔年

教 育 課 程 等 の 概 要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期)															
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
プログラム専門科目		確率統計基礎講義B	1・2①		2		○			1					兼1 隔年
		確率統計基礎講義C	1・2①		2		○			1	1				隔年
		確率統計基礎講義D	1・2①		2		○			1					兼1 隔年
		確率統計特論A	1・2③		2		○			1	1				隔年
		確率統計特論B	1・2④		2		○			1					兼1 隔年
		確率統計特論C	1・2③		2		○			1	1				隔年
		確率統計特論D	1・2④		2		○			1					兼1 隔年
		総合数理基礎講義A	1・2①		2		○			2	2				集中
		総合数理基礎講義B	1・2②		2		○			2	2				
		総合数理基礎講義C	1・2③		2		○			2	2				
		数学特別講義	1・2①		1		○			3	1				
		数学演習	1～2		4			○		9	7	2			兼4
		数学特別演習A	1前		2			○		9	7	2			兼4
		数学特別演習B	1後		2			○		9	7	2			兼4
		数学特別研究	1～2		4			○		9	7	2			兼4
	小計 (44科目)	—	0	109	0		—		9	7	2	3	0	兼4	
物理学プログラム		Introductory course to advanced physics	1③		2		○			3	2		2		オムニバス
		量子場の理論	1①		2		○				1				
		素粒子物理学	1③		2		○			1					
		格子量子色力学	1③		2		○				1				
		宇宙物理学	1①		2		○			1					
		クォーク物理学	1①		2		○			1					
		高エネルギー物理学	1②		2		○				1				
		X線ガンマ線宇宙観測	1①		2		○			1	1				
		光赤外線宇宙観測	1②		2		○			1	1				
		放射光科学特論A	1①		1		○			4	2		1		兼1 オムニバス
		放射光科学特論B	1②		1		○			5	2				兼1 オムニバス
		構造物性物理学	1③		2		○			1					
		電子物性物理学	1③		2		○				1				
		光物性論	1④		2		○			1					
		表面物理学	1④		2		○			1					
		放射光科学院生実験	1①		1				○	3	5		1		共同・集中
		物理学特別講義A	1・2①		1		○								兼1 集中
		物理学特別講義B	1・2②		1		○								兼1 集中
		物理学特別講義C	1・2③		1		○								兼1 集中
		物理学特別講義D	1・2④		1		○								兼1 集中
		物理学エクスターンシップ	1・2①②③④		2			○		1					兼6
		物理学演習Ⅰ	1①・②		2			○		12	11		9		
		物理学演習Ⅱ	1③・④		2			○		12	11		9		
		物理学特別演習A	1①・②		2			○		16	14		10		
		物理学特別演習B	1③・④		2			○		16	14		10		
		物理学特別研究	1～2		4			○		16	14		9		
	小計 (26科目)	—	0	47	0		—		17	14	0	10	0		
	地球惑星システム学概説	1③		2		○			6	3		3		オムニバス	
地球惑星システム学プログラム		太陽系進化論	1①		2		○		2	1				兼1 オムニバス	
		地球史	1③		2		○			1					
		地球ダイナミクス	1②		2		○		2	1		2		オムニバス	
		断層と地震	1④		2		○		2					兼1 オムニバス	
		岩石レオロジー	1・2①		2		○		1					兼1 オムニバス	
		地球内部物質学	1・2②		2		○		1	1		1		オムニバス	
		地球惑星物質分析法	1・2①		2		○		3			1		オムニバス	
		地球惑星システム学特別講義A	1・2②		2		○							兼1 集中	
		地球惑星システム学特別講義B	1・2②		2		○							兼1 集中	
		国際化演習Ⅰ	1・2①②③④		1			○		6	3		3		兼3 共同・集中
		国際化演習Ⅱ	1・2①②③④		1			○		6	3		3		兼3 共同・集中
		地球惑星エクスターンシップ	1・2①②③④		1			○		6	3		3		兼3 共同・集中
		地球惑星融合演習	1後		2			○		6	3		3		共同
		地球惑星ミッドターム演習	2①		1			○		6	3		3		共同
		地球惑星システム学特別演習A	1①・②		2			○		7	6		5		兼3
		地球惑星システム学特別演習B	1③・④		2			○		7	6		5		
		地球惑星システム学特別研究	1～2		4			○		7	6		3		
		小計 (18科目)	—	0	34	0		—		7	6	0	5	0	

教育課程等の概要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期)															
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎化学プログラム	物理化学概論	1①		2		○			2					オムニバス	
	無機化学概論	1①		2		○			1	2				オムニバス	
	有機化学概論	1①		2		○				2	1			オムニバス	
	構造物理化学	1・2③		2		○			1					隔年	
	固体物性化学	1・2②		2		○			1	1				隔年・オムニバス	
	錯体化学	1・2①		2		○			1					隔年	
	分析化学	1・2④		2		○			1					隔年	
	構造有機化学	1・2②		2		○			1					隔年	
	光機能化学	1・2③		2		○			1					隔年	
	放射線反応化学	1・2④		2		○			1					隔年	
	量子化学	1・2③		2		○				1				隔年	
	反応物理化学	1・2②		2		○				1				隔年	
	反応有機化学	1・2③		2		○			1					隔年	
	有機典型元素化学	1・2②		2		○				1				隔年	
	基礎化学特別講義 A	1・2①		2		○				1					
	基礎化学特別講義 B	1・2②		2		○			1						
	基礎化学特別講義 C	1・2③		2		○			1						
	基礎化学特別演習 A	1①・②		2			○		9	7	1	7			
	基礎化学特別演習 B	1③・④		2			○		9	7	1	7			
	基礎化学特別研究	1～2		4			○		9	7	1	7			
	小計（20科目）		—	0	42	0	—			9	7	1	7	0	0
応用化学プログラム プログラム専門科目	多孔材料化学論	1①		2		○			1					兼1	
	有機材料化学論	1②		2		○									
	無機材料化学論	1④		2		○			1						
	高分子合成化学論	1②		2		○			1						
	機能性色素化学論	1③		2		○			1						
	材料分析化学論	1①		2		○			1						
	超分子化学論	1④		2		○			1						
	高分子材料化学論	1③		2		○			1						
	ハイブリッド材料化学論	1④		2		○			1						
	有機物性化学特論	1・2②		2		○				1				隔年	
	有機反応化学特論	1・2②		2		○				1				隔年	
	環境高分子化学特論	1・2④		2		○				1				隔年	
	磁気共鳴化学特論	1・2②		2		○				1				隔年	
	ディベート実践演習	1・2④		1			○							兼3 共同	
	応用化学特別講義 A	1・2①		1		○			2					兼1	
	応用化学特別講義 B	1・2③		1		○			2						
	応用化学特別講義 C	1・2②		1		○			2						
	応用化学特別講義 D	1・2④		1		○			2						
	応用化学特別演習 A	1①・②		2			○		8	4		7		兼2	
	応用化学特別演習 B	1③・④		2			○		8	4		7		兼2 共同	
	応用化学特別研究	1～2		4			○		8	4		7		兼2	
小計（21科目）		—	0	39	0	—			8	4	0	7	0	兼5	
化学工学プログラム	平衡・輸送物性特論	1①（日） 1②（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	微粒子工学論	1④（日） 1③（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	物質移動特論	1③（日） 1①（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	伝熱工学特論	1③（日） 1④（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	流動解析論	1②（日） 1③（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	環境化学工学特論	1①（日） 1①（英）		2		○			1					（日）毎年 （英）隔年	
	ソフトマテリアルプロセッシング特論	1・2④		2		○				1				日・英隔年	
	熱流体プロセス工学特論	1・2②		2		○				1				日・英隔年	
	複雑流体力学	1・2③		2		○				1				日・英隔年	
	界面制御工学特論	1・2④		2		○				1				日・英隔年	
	化学工学特別講義 A	1・2①		1		○			6					集中	
	化学工学特別講義 B	1・2②		1		○			6					集中	
	化学工学特別演習 A	1前		2			○		7	4		7		共同	
	化学工学特別演習 B	1③・④		2			○		7	4		7			
	化学工学特別研究	1～2		4			○		7	4		7			
小計（15科目）		—	0	30	0	—			7	4	0	7	0	0	

教育課程等の概要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
電気システム制御プログラム	数理学A	1・2②		2		○			1	1				隔年・共同
	数理学B	1・2③		2		○			1	1				隔年・共同
	数理学C	1・2③		2		○			1	1				隔年・共同
	数理学D	1・2②		2		○			1	1				隔年・共同
	数理学E	1・2③		2		○			2					隔年・共同
	システム計画特論	1・2①		2		○			1					隔年
	システム制御特論	1・2①		2		○								兼1 隔年
	社会システム工学特論	1・2③		2		○			1					隔年
	サイバネティクス工学特論	1・2③		2		○			1					隔年
	ハイパーヒューマン工学特論	1・2④		2		○								兼1 隔年
	Advanced Power System Engineering（電力系統工学特論）	1・2②		2		○			1					隔年
	サイバネティクス応用特論	1・2①		2		○			1					兼3 隔年・オムニバス
	スケジューリング特論	1・2③		2		○				1				隔年
	応用数理特論	1・2②		2		○			1	1				隔年・共同
	信号処理特論	1・2③		2		○								兼1 隔年
	電力システム運用特論	1・2①		2		○				1				隔年
	ロボティクス特論	1・2③		2		○								兼1 隔年
	生体システム特論	1・2③		2		○			1					隔年
	学習システム特論	1・2④		2		○				1				隔年
	パワーエレクトロニクス特論	1・2③		2		○				1				隔年
	電気システム制御特別講義A	1・2②		2		○				1				隔年・集中
	電気システム制御特別講義B	1・2④		2		○								兼1 隔年・集中
	電気システム制御特別講義C	1・2②		2		○			1					隔年・集中
	電気システム制御特別講義D	1・2④		2		○								兼1 隔年・集中
	電気システム制御特別講義E	1・2②		2		○			1					隔年・集中
	電気システム制御特別演習A	1①・②		2			○		8	6		6		兼10
	電気システム制御特別演習B	1③・④		2			○		8	6		6		兼10
	電気システム制御特別研究	1～2		4			○		8	6		6		兼10
	小計（28科目）	—	0	58	0	—			8	7	0	6	0	兼10
プログラム専門科目	流体工学特論	1・2①		2		○				1				日・英隔年
	機械力学特論	1・2②		2		○			1					日・英隔年
	反応気体力学特論	1・2③		2		○			1	1		1		オムニバス、日・英隔年
	材料強度学特論	1・2②		2		○			2					オムニバス
	Mechanical Behavior and Strength of Engineering Materials	1・2④		2		○			2					オムニバス
	固体力学特論	1・2①		2		○				1				日・英隔年
	制御工学特論	1・2②		2		○			1	1				オムニバス
	Control System Design	1・2④		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	設計学特論	1・2③（日） 1・2④（英）		2		○			1					日・英隔年
	自律システム工学特論	1・2②		2		○			1					
	Advanced Autonomous Systems Engineering	1・2③		2		○			1					隔年
	熱工学特論	1・2③（日） 1・2①（英）		2		○			1	1				
	プラズマ工学特論	1・2④		2		○			1					日・英隔年
	弾塑性学特論	1・2①		2		○				1				
	Optimization of Structural and Process Design	1・2③		2		○				1				兼1 オムニバス
	Applied Materials Physics	1・2③		2		○			1	1				
	燃焼工学特論	1・2②		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	Combustion	1・2②		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	Advanced Microstructure of Materials	1・2①		2		○			1			1		オムニバス
	材料複合工学特論	1・2③		2		○			1	1				
	Advanced Energy Plant	1・2④		2		○			1					兼1 オムニバス
	生産マネジメントシステム特論	1・2④		2		○				1				
	精密工作学特論	1・2①		2		○			1	1				オムニバス
	核エネルギー特論	1・2④		2		○			1	1		1		オムニバス
	Advanced Biomass Resources	1・2④		2		○			1			1		
	Advanced Biofuel Engineering	1・2③		2		○			1					兼2
	量子材料工学特論	1・2③		2		○			1					隔年
	放射線計測演習	1・2②		2			○		2	1				集中・オムニバス
	Japanese-style Business Management and Manufacturing	1・2④		2		○								兼1 集中
	Japanese-style Manufacturing	1・2②		2		○								兼1 集中
	機械工学特別講義A	1・2①		2		○			1					隔年・集中
	機械工学特別講義B	1・2①		2		○			1					隔年・集中
	機械工学特別講義C	1・2①		2		○			1					隔年・集中
	機械工学特別講義D	1・2②		2		○			1					隔年・集中

教育課程等の概要 (先進理工系科学専攻 博士課程前期)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
機械工学	機械工学特別講義E	1・2②		2		○			1					隔年・集中 隔年・集中
	機械工学特別講義F	1・2②		2		○			1					
	機械工学特別演習A	1①・②		2			○		15	12		8		
	機械工学特別演習B	1③・④		2			○		15	12		8		
	機械工学特別研究	1～2		4			○		15	12		7		
	小計 (39科目)	—	0	80	0	—	—	—	16	12	0	8	0	兼5
	材料力学特論	1④		2		○				1				隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中
	有限要素法特論	1①		2		○			1					
	数値流体力学特論	1①		2		○				1				
	海上輸送機器計画特論	1①		2		○			1					
	輸送機器耐空・耐航性能特論	1②		2		○			1					
	システム計画学特論	1③		2		○			1					
	構造計測制御特論	1③		2		○				1				
	計算破壊力学特論	1・2④		2		○				1				
	最適設計特論	1・2②		2		○				1				
	リモートセンシング特論	1・2④		2		○				1				
	輸送・環境システムインターンシップ	1・2①・②・③・④		1				○	1					
	輸送・環境システム特別講義A	1・2①		1		○			1					
	輸送・環境システム特別講義B	1・2②		1		○			1					
	輸送・環境システム特別講義C	1・2③		1		○			1					
	輸送・環境システム特別講義D	1・2④		1		○			1					
	輸送・環境システム特別演習A	1①・②		2			○		4	6		4		
	輸送・環境システム特別演習B	1③・④		2			○		4	6		4		
	輸送・環境システム特別研究	1～2		4			○		4	6		4		
	小計 (18科目)	—	0	33	0	—	—	—	4	6	0	4	0	0
プログラム専門科目 建築学プログラム	建築環境設備学特論	1③		2		○				1				集中 集中 集中 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中 兼1 集中
	建築設計学特論	1①		2		○				1				
	都市環境計画特論	1③		2		○			1					
	鋼構造設計法特論	1①		2		○			1					
	鉄筋コンクリート構造特論	1②		2		○				1				
	建築物性能設計法特論	1②		2		○			1					
	建築構工法特論	1③		2		○			1					
	建築構造物振動特論	1③		2		○				1				
	建築企画・計画特論	1①		2		○				1				
	木質構造特論	1④		2		○				1				
	人間環境工学特論	1②		2		○			1					
	環境・建築設計I	1・2①		2			○			1				
	環境・建築設計II	1・2③		1			○		1					
	建築都市地震工学特論	1・2②		2		○				1				
	建築物設計荷重演習	1・2④		1			○		1	1				
	鉄筋コンクリート構造設計法演習	1・2③		1			○			1				
	鋼構造設計法演習	1・2③		1			○		1					
	建築設計インターンシップ	1・2通		4			○		2					
	建築学特別講義A	1・2①		1		○			1					
	建築学特別講義B	1・2②		1		○			1					
	建築学特別講義C	1・2②		1		○			1					
	建築学特別講義D	1・2③		1		○								
	建築学特別講義E	1・2③		1		○								
	建築学特別演習A	1①・②		2			○		5	6				
	建築学特別演習B	1③・④		2			○		5	6				
	建築学特別研究	1～2		4			○		5	6				
	小計 (26科目)	—	0	47	0	—	—	—	5	6	0	0	0	兼3
社会基盤環境工学プログラム	地盤工学特論	1①		2		○			1					オムニバス・共同（一部）
	構造力学特論	1③		2		○				1				
	コンクリート構造特論	1②		2		○			1					
	Management of Natural Disasters	1④		2		○			1	3		1		
	Environmental Fluid Mechanics	1③		2		○				1				
	沿岸環境工学特論	1②		2		○				1				
	環境保全工学特論	1②		2		○			1					
	Infrastructure and Regional Planning	1①		2		○				1				
	Advanced Technical English Writing for Civil and Environmental Engineering	1③		2		○			1					
	構造材料学特論	1・2① (日) 1・2③ (英)		2		○			1					
	Advanced River Engineering	1・2①		2		○				1				

教育課程等の概要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
情報科学プログラム専門科目	気象学特論	1・2①		2		○				1				※演習 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 隔年・集中 兼2 兼2 兼2
	環境リスク制御工学特論	1・2③		2		○				1				
	Advanced Environmental Systems Engineering	1・2④		2		○	※			1				
	社会基盤環境工学特別講義A	1・2前		1		○			1					
	社会基盤環境工学特別講義B	1・2前		1		○			1					
	社会基盤環境工学特別講義C	1・2前		1		○			1					
	社会基盤環境工学特別講義D	1・2前		1		○			1					
	社会基盤環境工学特別演習A	1①・②		2			○		5	7		5		
	社会基盤環境工学特別演習B	1③・④		2			○		5	7		5		
	社会基盤環境工学特別研究	1～2		4			○		5	7		3		
	小計（21科目）	—	0	40	0	—	—	—	5	7	0	5	0	兼2
	Advanced Parallel Architectures and Algorithms	1・2③		2		○			1					隔年
	Embedded System	1・2①		2		○			1	1				オムニバス
	Database Engineering	1・2③		2		○				1				隔年
	Cryptography	1・2④		2		○			1					隔年
	Computational Complexity Theory	1・2③		2		○			1					隔年
	Mobile Computing	1・2①		2		○				1				隔年
	Applied Mechano-informatics	1・2③		2		○			1					隔年
	Dependable Computing	1・2②		2		○			1					隔年
	Artificial and Natural Intelligence	1・2④		2		○				1				隔年
	情報検索概論	1・2①		2		○				1				隔年
	ビジュアル情報学特論	1・2①		2		○			1					隔年
	画像工学特論	1・2①		2		○				1				隔年
	ヒューマンコンピュータインタラクション特論	1・2②		2		○			1					隔年
	ソフトウェア工学特論	1・2②		2		○			1					隔年
	情報システム論	1・2③		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	計算統計情報環境論	1・2①		2		○				1				隔年
	メディア情報処理特論	1・2④		2		○				1				隔年
	自然言語処理特論	1・2③		2		○			1					隔年
	Analysis in Information Science	1・2②		2		○				1				隔年
	Data Management	1・2③		2		○			1					隔年
	機械学習特論	1・2④		2		○			1					隔年
	情報セキュリティ論	1・2③		2		○			1		1			隔年・オムニバス
	情報科学特別講義A	1・2①		1		○			1					隔年・集中
	情報科学特別講義B	1・2①		1		○			1			1		隔年・集中
	情報科学特別講義C	1・2②		1		○			1				1	隔年・集中
	情報科学特別講義D	1・2②		1		○			1					隔年・集中
	情報科学特別演習A	1①・②		2			○		14	11	1	5		
	情報科学特別演習B	1③・④		2			○		14	11	1	5		
	情報科学特別研究	1～2		4			○		14	11	1	2		
	小計（29科目）	—	0	56	0	—	—	—	14	11	1	5	0	0
量子物質科学プログラム	物質基礎科学セミナーA	1・2前		2			○		5	8		5		共同 隔年 隔年 隔年 隔年 隔年 隔年 隔年 隔年 オムニバス
	物質基礎科学セミナーB	1・2後		2			○		5	8		5		
	電子工学セミナーA	1・2前		2			○		6	9	1	3		
	電子工学セミナーB	1・2後		2			○		6	9	1	3		
	量子物質科学学外実習	1・2①②③④		2				○	2					
	固体電子論	1・2①		2		○			1					
	固体物性論	1・2①		2		○				1				
	電子相関物理学A	1・2①		2		○				1				
	電子相関物理学B	1・2③		2		○				1				
	磁性物理学A	1・2②		2		○			1					
	磁性物理学B	1・2④		2		○				1				
	低温物理学A	1・2①		2		○			1					
	低温物理学B	1・2③		2		○				1				
	光子物理学	1・2③		2		○				1				
	ビーム物理学	1・2②		2		○			1	1				オムニバス
	加速器物理学	1・2④		2		○			1					隔年
	量子物理学	1・2②		2		○			1					隔年
	光物性工学	1・2②		2		○			1					隔年
	ナノサイエンス	1・2④		2		○				1				隔年
	Quantum Optics	1・2①		2		○				1				隔年
	プラズモニクス	1・2④		2		○				1				隔年
	水素機能材料科学	1・2③		2		○				1				
	半導体物性工学	1・2①		2		○			1					隔年

教育課程等の概要 (先進理工系科学専攻 博士課程前期)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
プログラム専門科目	電子デバイス物理	1・2③		2		○				1				隔年
	LSI集積化工学	1・2①		2		○			1					隔年
	システムLSI設計	1・2②		2		○				1				隔年
	アナログ集積回路A	1・2④		2		○			1					隔年
	アナログ集積回路B	1・2②		2		○				1				隔年
	RF・高速回路設計のための電磁気学	1・2③		2		○				1				隔年
	生体磁気工学	1・2④		2		○			1					
	分子・バイオデバイス工学	1・2③		2		○				1				
	物質基礎科学特別講義A	1・2前		1		○			1					集中
	物質基礎科学特別講義B	1・2後		1		○			1					集中
	電子工学特別講義A	1・2前		1		○			1					集中
	電子工学特別講義B	1・2後		1		○			1					集中
	物質科学概論	1・2①		2		○			1	2				オムニバス
	エレクトロニクス概論	1・2①		2		○			2					オムニバス
	職業教育特別講義	1・2①②③④		1		○			1					
	物質基礎科学プレゼンテーション演習	1～2		2			○		5	8			5	
	電子工学プレゼンテーション演習	1～2		2			○		6	9	1		3	
	物質基礎科学特別演習A	1①・②		2			○		8	8			8	
	電子工学特別演習A	1①・②		2			○		6	9	1		3	
	物質基礎科学特別演習B	1③・④		2			○		8	8			8	
	電子工学特別演習B	1③・④		2			○		6	9	1		3	
	量子物質科学特別研究	1～2		4			○		14	17	1		8	
	小計（45科目）	—	0	87	0	—	—	—	14	17	1	11	0	0
理工学融合プログラム	地球構成物質論	1・2②		2		○				2				オムニバス
	地球表層物質輸送論	1・2②		2		○			1			1		オムニバス・共同（一部）
	自然環境リスク論	1・2③		2		○			1	4		1		オムニバス・共同（一部）
	地球流体防災論	1・2①		2		○				2				オムニバス・共同（一部）
	複雑系基礎論	1・2②		2		○			2					オムニバス
	複雑系物質論	1・2①		2		○			1	1				オムニバス・共同（一部）
	複雑系構造論	1・2①		2		○				2				オムニバス・共同（一部）
	相関系量子論	1・2④		2		○			2					オムニバス・共同（一部）
	相関系物質論	1・2③		2		○			2					オムニバス
	相関系計測論	1・2③		2		○			2					オムニバス・共同（一部）
	計算科学情報環境論	1・2③		2		○			1					兼1 共同
	メディア通信特論	1・2③		2		○				2				共同
	サステナブル物質科学	1・2①		2		○			4	4				兼5 オムニバス・共同（一部）
	総合科学系演習	1・2②		2			○		1					
	Environmental Management	1・2②		2		○			1	3				兼3 オムニバス・共同（一部）
	Developing Designing Ability	1・2前		2		※	○			1				兼1 オムニバス・共同（一部） ※講義
	International Environmental Cooperation Studies	1・2①		2		○			1	3				兼7 オムニバス
	Practical Seminar on International Cooperation Project	1・2前後		2			○		1	2				兼3 共同
	Development Technology	1・2前		4		○	※		1	3		1		兼3 オムニバス・共同（一部） ※演習
	Transportation Engineering	1・2①		2		○								兼1
	Transportation Planning	1・2②		2		○								兼1
	Regional and Urban Engineering	1・2④		2		○			1					
	Tourism Policy	1・2③		2		○			1					
	Fundamentals of Survey Methodology	1・2③		2		○								兼1
	Risk Management Technology	1・2③		2		○								兼1
	Sustainable Architecture A	1・2②		2		○								兼1
	Sustainable Architecture B	1・2①		2		○								兼1
	Energy Science and Technology	1・2①		2		○				1				
	Numerical Environmental Impact Assessment I	1・2③		2		○				1				
	Numerical Environmental Impact Assessment II	1・2①		2		○				1				
	Geographic Information System Technology	1・2②		2		○						1		
	Botany Resources for the Future	1・2②		2		○				1				
	Environmental Monitoring	1・2③		2		○				1				
	Biomass Energy Technology	1・2③		2		○				1				
	Ecosystem Conservation and Management Science	1・2③		2		○				1				
	Management and Conservation of Ecosystems	1・2①		2		○				1				
	Special Seminar for Linkage Program I	1・2後		2			○		1	3				兼3
	Special Seminar for Linkage Program II	1・2前		2			○		1	3				兼3
	理工学融合共同演習	1～2		2			○		11	12		1		兼11
	理工学融合特別演習A	1①・②		2			○		12	12	1	13		兼12

教 育 課 程 等 の 概 要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	理工学融合特別演習B	1③・④		2			○		12	12	1	13		兼12	
	理工学融合特別研究	1～2		4			○		12	12	1			兼12	
	小計（42科目）	—	0	88	0	—			15	16	1	13	0	兼22	
	小計（392科目）	—	0	790	0	—			121	109	5	79	0	兼59	
合計（422科目）		—	0	826	0	—			121	109	5	79	0	兼104	
学位又は称号	修士（理学） 修士（工学） 修士（情報科学） 修士（国際協力学） 修士（学術）		学位又は学科の分野			理学関係 工学関係									
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①所属プログラム専門科目：18単位以上 *理工学融合プログラムは16単位以上（必修科目：8単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上								1 学年の学期区分				2学期（4ターム）			
								1 学期の授業期間				15週			
								1 時限の授業時間				90分			

教 育 課 程 等 の 概 要															
（先進理工系科学専攻 博士課程前期 数学プログラム）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④	1		○								兼5	オムニバス
		1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④	1		○								兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①	1		○								兼8	オムニバス・共同（一部） メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③	1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②	2			○							兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②	1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②	1		○				1				兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③	1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③	2		○								兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②	2		○								兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④	2		○								兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①	2		○			1		1	1		兼1	オムニバス
		MOT入門	1・2①③	1		○								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1		○								兼1	
	小計（15科目）		—	0	20	0	—	—	3	3	1	1	0	兼45	—
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②	1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習A	1・2①②③④	1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習B	1・2①②③④	2			○		15					兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②	1		○								兼1	
		技術戦略論	1・2④	1		○								兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③	1		○								兼1	
		技術移転論	1・2②④	1		○								兼1	
		技術移転演習	1・2③	1			○							兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②	1		○								兼1	集中
		国際標準化論	1・2②	1		○								兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②	1		○								兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前	1			○							兼1	集中
		事業創造演習	1・2①	1			○							兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④	1			○							兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④	1			○		15					兼1	
	小計（15科目）		—	0	16	0	—	—	16	0	0	0	0	兼9	—
プログラム専門科目	数学概論		1②	2		○			5	2					オムニバス
	代数セミナー I		1～2	4			○		1	1		1			共同
	代数セミナー II		1～2	4			○		2						共同
	位相幾何学セミナー		1～2	4			○			1					共同
	微分幾何学セミナー		1～2	4			○		1		1				共同
	実解析・関数方程式セミナー		1～2	4			○		1	1					共同
	複素解析・関数方程式セミナー		1～2	4			○			1	1				共同
	数理統計学セミナー		1～2	4			○		1			1		兼1	共同
	確率論セミナー		1～2	4			○		1	1			1		共同
	総合数理セミナー		1～2	4			○		2	1					共同
	代数数理基礎講義A		1・2①	2		○			1						
	代数数理基礎講義B		1・2③	2		○			1						
	代数数理特論A		1・2②	2		○			1						隔年
	代数数理特論B		1・2④	2		○			1						隔年
	代数数理特論C		1・2②	2		○			1						隔年
	代数数理特論D		1・2④	2		○			1						隔年
	多様幾何基礎講義A		1・2①	2		○			1	1	1				
	多様幾何基礎講義B		1・2④	2		○			1	1	1				
	多様幾何特論A		1・2②	2		○			1	1	1				隔年
	多様幾何特論B		1・2③	2		○			1	1	1				隔年
	多様幾何特論C		1・2②	2		○			1	1	1				隔年
	多様幾何特論D		1・2③	2		○			1	1	1				隔年
	数理解析基礎講義A		1・2①	2		○			1	2	1				
	数理解析基礎講義B		1・2④	2		○			1	2	1				
	数理解析特論A		1・2③	2		○			1	2	1				隔年
	数理解析特論B		1・2④	2		○			1	2	1				隔年
	数理解析特論C		1・2③	2		○			1	2	1				隔年
	数理解析特論D		1・2④	2		○			1	2	1				隔年
	確率統計基礎講義A		1・2①	2		○			1	1					隔年

教 育 課 程 等 の 概 要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 数学プログラム)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム専門科目	確率統計基礎講義B	1・2①		2		○			1					兼1	隔年
	確率統計基礎講義C	1・2①		2		○			1	1				兼1	隔年
	確率統計基礎講義D	1・2①		2		○			1					兼1	隔年
	確率統計特論A	1・2③		2		○			1	1				兼1	隔年
	確率統計特論B	1・2④		2		○			1					兼1	隔年
	確率統計特論C	1・2③		2		○			1	1				兼1	隔年
	確率統計特論D	1・2④		2		○			1					兼1	隔年
	総合数理基礎講義A	1・2①		2		○			2	2					
	総合数理基礎講義B	1・2②		2		○			2	2					
	総合数理基礎講義C	1・2③		2		○			2	2					
	数学特別講義	1・2①		1		○			3	1					集中
	数学演習	1～2	4				○		9	7	2			兼4	
	数学特別演習A	1前	2				○		9	7	2			兼4	
	数学特別演習B	1後	2				○		9	7	2			兼4	
	数学特別研究	1～2	4				○		9	7	2			兼4	
小計（44科目）		—	14	95	0	—			9	7	2	3	0	兼4	
合計（74科目）		—	14	131	0	—			27	10	3	4	0	兼55	—
学位又は称号	修士（理学）				学位又は学科の分野				理学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①数学プログラム専門科目：18単位以上 （必修科目：14単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上								1 学年の学期区分				2学期（4ターム）			
								1 学期の授業期間				15週			
								1 時限の授業時間				90分			

教育課程等の概要																		
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 物理学プログラム)																		
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○									兼5	オムニバス	
		Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2②		1		○			1						兼6	オムニバス・メディア	
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○									兼6	オムニバス	
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○									兼8	オムニバス・共同（一部）メディア	
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2					兼4	オムニバス・メディア	
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○								兼3	共同・集中	
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○									兼4	オムニバス・共同（一部）・集中	
		小計（15科目）	—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—		
	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15						兼1		
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④		1			○		15						兼1		
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④		2			○		15						兼1		
		社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○									兼1	
			技術戦略論	1・2④		1		○									兼1	
			知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○									兼1	
			技術移転論	1・2②④		1		○									兼1	
			技術移転演習	1・2③		1			○								兼1	
			未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○									兼1	集中
			国際標準化論	1・2②		1		○									兼1	集中
			理工系のための経営組織論	2②		1		○									兼2	集中
			起業案作成演習	1・2前		1			○								兼1	集中
			事業創造演習	1・2①		1			○								兼1	
			フィールドワークの技法	1・2④		1			○								兼1	集中
			インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15						兼1	
			小計（15科目）	—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム専門科目	Introductory course to advanced physics	1③	2			○			3	2		2				オムニバス		
	量子場の理論	1①		2		○				1								
	素粒子物理学	1③		2		○			1									
	格子量子色力学	1③		2		○				1								
	宇宙物理学	1①		2		○			1									
	クォーク物理学	1①		2		○			1									
	高エネルギー物理学	1②		2		○				1								
	X線ガンマ線宇宙観測	1①		2		○			1	1								
	光赤外線宇宙観測	1②		2		○			1	1								
	放射光科学特論A	1①		1		○			4	2		1		兼1	オムニバス			
	放射光科学特論B	1②		1		○			5	2				兼1	オムニバス			
	構造物性物理学	1③		2		○			1									
	電子物性物理学	1③		2		○				1								
	光物性論	1④		2		○			1									
	表面物理学	1④		2		○			1									
	放射光科学院生実験	1①		1				○	3	5		1			共同・集中			
	物理学特別講義A	1・2①		1		○								兼1	集中			
	物理学特別講義B	1・2②		1		○								兼1	集中			
	物理学特別講義C	1・2③		1		○								兼1	集中			
	物理学特別講義D	1・2④		1		○								兼1	集中			
	物理学エクスターンシップ	1・2①②③④		2			○		1									
	物理学演習 I	1①・②		2			○		12	11		9						
	物理学演習 II	1③・④		2			○		12	11		9						
	物理学特別演習 A	1①・②	2				○		16	14		10						
	物理学特別演習 B	1③・④	2				○		16	14		10						
	物理学特別研究	1～2	4				○		16	14		9						
小計（26科目）	—	10	37	0	—			17	14	0	10	0	兼6					
合計（56科目）			—	10	73	0	—		34	17	1	11	0	兼58	—			
学位又は称号		修士（理学）			学位又は学科の分野				理学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①物理学プログラム専門科目：18単位以上（必修科目：10単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要																
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 地球惑星システム学プログラム)																
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○				1					兼5 オムニバス
			1・2②		1		○				1					兼6 オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○									兼6 オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○									兼8 オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2					兼4 オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○								兼3 共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○									兼4 オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1					兼1 オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○									兼9 オムニバス・共同（一部）メディア
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○									兼1 メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○									兼1 集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○									兼1 ②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1			兼1 オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○									兼1
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○									兼1
	小計（15科目）		—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティングⅠ	1②		1			○		15						兼1
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15						兼1
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15						兼1
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○									兼1
		技術戦略論	1・2④		1		○									兼1
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○									兼1
		技術移転論	1・2②④		1		○									兼1
		技術移転演習	1・2③		1			○								兼1
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○									兼1 集中
		国際標準化論	1・2②		1		○									兼1 集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○									兼2 集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○								兼1 集中
		事業創造演習	1・2①		1			○								兼1
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○								兼1 集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15						兼1
	小計（15科目）		—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—
プログラム専門科目	地球惑星システム学概説	1③		2		○			6	3		3			オムニバス	
	太陽系進化論	1①		2		○			2	1					兼1 オムニバス	
	地球史	1③		2		○				1						
	地球ダイナミクス	1②		2		○			2	1		2			オムニバス	
	断層と地震	1④		2		○			2						兼1 オムニバス	
	岩石レオロジー	1・2①		2		○			1						兼1 オムニバス	
	地球内部物質学	1・2②		2		○			1	1		1			オムニバス	
	地球惑星物質分析法	1・2①		2		○			3			1			オムニバス	
	地球惑星システム学特別講義A	1・2②		2		○									兼1 集中	
	地球惑星システム学特別講義B	1・2②		2		○									兼1 集中	
	国際化演習Ⅰ	1・2①②③④		1			○		6	3		3			兼3 共同・集中	
	国際化演習Ⅱ	1・2①②③④		1			○		6	3		3			兼3 共同・集中	
	地球惑星エクスターンシップ	1・2①②③④		1			○		6	3		3			兼3 共同・集中	
	地球惑星融合演習	1後	2			○			6	3		3			共同	
	地球惑星ミッドターム演習	2①	1			○			6	3		3			共同	
	地球惑星システム学特別演習A	1①・②	2			○			7	6		5				
	地球惑星システム学特別演習B	1③・④	2			○			7	6		5				
	地球惑星システム学特別研究	1～2	4			○			7	6		3			兼3	
	小計（18科目）		—	11	23	0	—			7	6	0	5	0	兼5	
合計（48科目）			—	11	59	0	—			25	9	1	6	0	兼57	—
学位又は称号	修士（理学）			学位又は学科の分野				理学関係								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①地球惑星システム学プログラム専門科目：18単位以上（必修科目：11単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 基礎化学プログラム)																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○								兼5	オムニバス	
			1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア	
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○								兼6	オムニバス	
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○								兼8	オムニバス・共同（一部）メディア	
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア	
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○							兼3	共同・集中	
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中	
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1				兼1	オムニバス	
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）	
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○								兼1	メディア、②のみ集中	
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○								兼1	集中	
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○								兼1	②のみ集中	
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1			兼1	オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○								兼1		
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○								兼1		
	小計（15科目）		—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—	
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15					兼1		
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④		1				○		15					兼1	
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④		2				○		15					兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1		
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1		
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1		
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1		
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1		
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中	
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中	
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中	
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中	
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1		
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中	
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1		
	小計（15科目）		—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム専門科目	プログラム専門科目	物理化学概論	1①	2			○			2						オムニバス	
		無機化学概論	1①	2			○			1	2					オムニバス	
		有機化学概論	1①	2			○				2	1				オムニバス	
		構造物理化学	1・2③		2		○			1						隔年	
		固体物性化学	1・2②		2		○			1	1					隔年・オムニバス	
		錯体化学	1・2①		2		○			1						隔年	
		分析化学	1・2④		2		○			1						隔年	
		構造有機化学	1・2②		2		○			1						隔年	
		光機能化学	1・2③		2		○			1						隔年	
		放射線反応化学	1・2④		2		○			1						隔年	
		量子化学	1・2③		2		○				1					隔年	
		反応物理化学	1・2②		2		○				1					隔年	
		反応有機化学	1・2③		2		○			1						隔年	
		有機典型元素化学	1・2②		2		○				1					隔年	
		基礎化学特別講義A	1・2①		2		○				1						
		基礎化学特別講義B	1・2②		2		○			1							
		基礎化学特別講義C	1・2③		2		○			1							
		基礎化学特別演習A	1①・②	2				○		9	7	1	7				
		基礎化学特別演習B	1③・④	2				○		9	7	1	7				
		基礎化学特別研究	1～2	4				○		9	7	1	7				
		小計（20科目）		—	14	28	0	—			9	7	1	7	0	0	
合計（50科目）			—	14	64	0	—			27	10	2	8	0	兼52	—	
学位又は称号	修士（理学）			学位又は学科の分野				理学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①基礎化学プログラム専門科目：18単位以上（必修科目：14単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 応用化学プログラム)																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院 共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○				1					兼5	オムニバス
			1・2②		1		○				1					兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○									兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○									兼8	オムニバス・共同（一部） メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2					兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○								兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○									兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1					兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○									兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○									兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○									兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○									兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1				オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○									兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○									兼1	
	小計（15科目）		—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—	
研究科 共通科目	国際性	アカデミック・ライティングⅠ	1②		1			○		15						兼1	
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15						兼1	
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15						兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○									兼1	
		技術戦略論	1・2④		1		○									兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○									兼1	
		技術移転論	1・2②④		1		○									兼1	
		技術移転演習	1・2③		1			○								兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○									兼1	集中
		国際標準化論	1・2②		1		○									兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○									兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○								兼1	集中
		事業創造演習	1・2①		1			○								兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○								兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15						兼1	
	小計（15科目）		—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム 専門科目	コア科目	多孔材料化学論	1①		2		○			1							
		有機材料化学論	1②		2		○									兼1	
		無機材料化学論	1④		2		○			1							
		高分子合成化学論	1②		2		○			1							
		機能性色素化学論	1③		2		○			1							
		材料分析化学論	1①		2		○			1							
		超分子化学論	1④		2		○			1							
		高分子材料化学論	1③		2		○			1							
		ハイブリッド材料化学論	1④		2		○			1							
	応用化学	有機物性化学特論	1・2②		2		○				1						隔年
		有機反応化学特論	1・2②		2		○				1						隔年
		環境高分子化学特論	1・2④		2		○				1						隔年
		磁気共鳴化学特論	1・2②		2		○				1						隔年
		ディベート実践演習	1・2④		1			○								兼3	共同
		応用化学特別講義A	1・2①		1		○			2						兼1	
		応用化学特別講義B	1・2③		1		○			2							
応用化学特別講義C		1・2②		1		○			2								
応用化学特別講義D		1・2④		1		○			2								
応用化学特別演習A		1①・②	2				○		8	4		7			兼2		
応用化学特別演習B	1③・④	2				○		8	4		7			兼2	共同		
応用化学特別研究	1～2	4				○		8	4		7			兼2			
小計（21科目）		—	8	31	0	—			8	4	0	7	0	兼5			
合計（51科目）			—	8	67	0	—			26	7	1	8	0	兼57	—	
学位又は称号		修士（工学）			学位又は学科の分野				工学関係								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 - 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 - 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①応用化学プログラム専門科目：18単位以上 ・必修科目8単位 ・コア科目の選択科目から8単位以上 ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要																	
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 化学工学プログラム)																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○									兼5	オムニバス
			1・2②		1		○			1						兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○									兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○									兼8	オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2					兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○								兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○									兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1					兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○									兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○									兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○									兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○									兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1			兼1	オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○									兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○									兼1	
	小計（15科目）		—	0	20	0	—	—	3	3	1	1	0	兼45	—		
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15						兼1	
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15						兼1	
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15						兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○									兼1	
		技術戦略論	1・2④		1		○									兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○									兼1	
		技術移転論	1・2②④		1		○									兼1	
		技術移転演習	1・2③		1			○								兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○									兼1	集中
		国際標準化論	1・2②		1		○									兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○									兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○								兼1	集中
		事業創造演習	1・2①		1			○								兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○								兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15						兼1	
	小計（15科目）		—	0	16	0	—	—	16	0	0	0	0	兼9	—		
プログラム専門科目	コア科目	平衡・輸送物性特論	1①（日） 1②（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		微粒子工学論	1④（日） 1③（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		物質移動特論	1③（日） 1①（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		伝熱工学特論	1③（日） 1④（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		流動解析論	1②（日） 1③（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		環境化学工学特論	1①（日） 1①（英）		2		○			1						（日）毎年 （英）隔年	
		ソフトマテリアルプロセッシング特論	1・2④		2		○				1					日・英隔年	
	プログラム専門科目	熱流体プロセス工学特論	1・2②		2		○				1					日・英隔年	
		複雑流体力学	1・2③		2		○				1					日・英隔年	
		界面制御工学特論	1・2④		2		○				1					日・英隔年	
		化学工学特別講義A	1・2①		1		○			6						集中	
		化学工学特別講義B	1・2②		1		○			6						集中	
		化学工学特別演習A	1前		2			○		7	4		7			共同	
		化学工学特別演習B	1③・④		2			○		7	4		7				
		化学工学特別研究	1～2		4			○		7	4		7				
		小計（16科目）		—	8	22	0	—	—	7	4	0	7	0	0	—	
合計（46科目）			—	8	58	0	—	—	25	7	1	8	0	兼52	—		
学位又は称号	修士（工学）			学位又は学科の分野				工学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①化学工学プログラム専門科目：18単位以上 ・必修科目：8単位 ・コア科目の選択科目から8単位以上 ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 電気システム制御プログラム)																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○									兼5	オムニバス
		Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2②		1		○			1						兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○									兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○									兼8	オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2					兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○								兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○									兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1					兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○									兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○									兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○									兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○									兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1				オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○									兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○									兼1	
	小計（15科目）		—	0	20	0	—	—	—	3	3	1	1	0	兼45	—	
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティングⅠ	1②		1			○		15					兼1		
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15					兼1		
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15					兼1		
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1		
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1		
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1		
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1		
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1		
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中	
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中	
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中	
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中	
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1		
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中	
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1		
	小計（15科目）		—	0	16	0	—	—	—	16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム専門科目	プログラム専門科目	数理学A	1・2②		2		○			1	1					隔年・共同	
		数理学B	1・2③		2		○			1	1					隔年・共同	
		数理学C	1・2③		2		○			1	1					隔年・共同	
		数理学D	1・2②		2		○			1	1					隔年・共同	
		数理学E	1・2③		2		○			2						隔年・共同	
		システム計画特論	1・2①		2		○			1						隔年	
		システム制御特論	1・2①		2		○								兼1	隔年	
		社会システム工学特論	1・2③		2		○			1						隔年	
		サイバネティクス工学特論	1・2③		2		○			1						隔年	
		ハイパーヒューマン工学特論	1・2④		2		○								兼1	隔年	
		Advanced Power System Engineering（電力系統工学特論）	1・2②		2		○			1						隔年	
		サイバネティクス応用特論	1・2①		2		○			1					兼3	隔年・オムニバス	
		スケジューリング特論	1・2③		2		○				1					隔年	
		応用数理特論	1・2②		2		○			1	1					隔年・共同	
		信号処理特論	1・2③		2		○								兼1	隔年	
		電力システム運用特論	1・2①		2		○				1					隔年	
		ロボティクス特論	1・2③		2		○								兼1	隔年	
		生体システム特論	1・2③		2		○			1						隔年	
		学習システム特論	1・2④		2		○				1					隔年	
		パワーエレクトロニクス特論	1・2③		2		○				1					隔年	
		電気システム制御特別講義A	1・2②		2		○				1					隔年・集中	
		電気システム制御特別講義B	1・2④		2		○								兼1	隔年・集中	
		電気システム制御特別講義C	1・2②		2		○			1						隔年・集中	
		電気システム制御特別講義D	1・2④		2		○								兼1	隔年・集中	
		電気システム制御特別講義E	1・2②		2		○			1						隔年・集中	
		電気システム制御特別演習A	1①・②	2				○		8	6			6		兼10	
		電気システム制御特別演習B	1③・④	2				○		8	6			6		兼10	
		電気システム制御特別研究	1～2	4				○		8	6			6		兼10	
小計（28科目）		—	8	50	0	—	—	—	8	7	0	6	0	兼10			
合計（58科目）			—	8	86	0	—	—	26	10	1	7	0	兼62	—		
学位又は称号		修士（工学）			学位又は学科の分野				工学関係								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 - 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データーリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 - 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①電気システム制御プログラム専門科目：18単位以上（必修科目：8単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期 機械工学プログラム）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④	1		○								兼5 オムニバス
		1・2②		1		○			1					兼6 オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④	1		○								兼6 オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①	1		○								兼8 オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③	1		○			1	2				兼4 オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②	2			○							兼3 共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②	1		○								兼4 オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②	1		○				1				兼1 オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③	1		○								兼9 オムニバス・共同（一部）メディア
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③	2		○								兼1 メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②	2		○								兼1 集中
		ストレスマネジメント	1・2②④	2		○								兼1 ②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①	2		○			1		1	1		オムニバス
		MOT入門	1・2①③	1		○								兼1
		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1		○								兼1
	小計（15科目）		—	0	20	0	—		3	3	1	1	0	兼45 —
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④	2			○		15					兼1
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②	1		○								兼1
		技術戦略論	1・2④	1		○								兼1
		知的財産及び財務・会計論	1・2③	1		○								兼1
		技術移転論	1・2②④	1		○								兼1
		技術移転演習	1・2③	1			○							兼1
		未来創造思考（基礎）	1・2②	1		○								兼1 集中
		国際標準化論	1・2②	1		○								兼1 集中
		理工系のための経営組織論	2②	1		○								兼2 集中
		起業案作成演習	1・2前	1			○							兼1 集中
		事業創造演習	1・2①	1			○							兼1
		フィールドワークの技法	1・2④	1			○							兼1 集中
		インターンシップ	1・2①②③④	1			○		15					兼1
	小計（15科目）		—	0	16	0	—		16	0	0	0	0	兼9 —
プログラム専門科目	流体工学特論	1・2①		2		○				1				日・英隔年
	機械力学特論	1・2②		2		○			1					日・英隔年
	反応気体力学特論	1・2③		2		○			1	1		1		オムニバス、日・英隔年
	材料強度学特論	1・2②		2		○			2					オムニバス
	Mechanical Behavior and Strength of Engineering Materials	1・2④		2		○			2					オムニバス
	固体力学特論	1・2①		2		○				1				日・英隔年
	制御工学特論	1・2②		2		○			1	1				オムニバス
	Control System Design	1・2④		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	設計学特論	1・2③(日) 1・2④(英)		2		○			1					日・英隔年
	自律システム工学特論	1・2②		2		○			1					隔年
	Advanced Autonomous Systems Engineering	1・2③		2		○			1					隔年
	熱工学特論	1・2③(日) 1・2④(英)		2		○			1	1				日・英隔年
	プラズマ工学特論	1・2④		2		○			1					日・英隔年
	弾塑性学特論	1・2①		2		○				1				
	Optimization of Structural and Process Design	1・2③		2		○				1				兼1 オムニバス
	Applied Materials Physics	1・2③		2		○			1	1				
	燃焼工学特論	1・2②		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	Combustion	1・2②		2		○			1	1				隔年・オムニバス
	Advanced Microstructure of Materials	1・2①		2		○			1		1			オムニバス
	材料複合工学特論	1・2③		2		○			1	1				
	Advanced Energy Plant	1・2④		2		○			1					兼1 オムニバス
	生産マネジメントシステム特論	1・2④		2		○				1				
	精密工作学特論	1・2①		2		○			1	1				オムニバス
	核エネルギー特論	1・2④		2		○			1	1		1		オムニバス
	Advanced Biomass Resources	1・2④		2		○			1			1		
	Advanced Biofuel Engineering	1・2③		2		○			1					兼2
	量子材料工学特論	1・2③		2		○			1					隔年
	放射線計測演習	1・2②		2			○		2	1				集中・オムニバス

教 育 課 程 等 の 概 要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 機械工学プログラム)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム専門科目	Japanese-style Business Management and Manufacturing	1・2④		2		○									兼1 集中
	Japanese-style Manufacturing	1・2②		2		○									兼1 集中
	機械工学特別講義A	1・2①		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別講義B	1・2①		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別講義C	1・2①		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別講義D	1・2②		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別講義E	1・2②		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別講義F	1・2②		2		○			1						隔年・集中
	機械工学特別演習A	1①・②	2				○		15	12		8			
	機械工学特別演習B	1③・④	2				○		15	12		8			
	機械工学特別研究	1～2	4				○		15	12		7			
小計（37科目）		—	8	72	0	—	—	—	16	12	0	8	0	兼5	
合計（67科目）		—	8	108	0	—	—	—	34	17	1	9	0	兼56	—
学位又は称号	修士（工学）		学位又は学科の分野				工学関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①機械工学プログラム専門科目：18単位以上 （必修科目：8単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上								1学年の学期区分				2学期（4ターム）			
								1学期の授業期間				15週			
								1時限の授業時間				90分			

教育課程等の概要																	
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 輸送・環境システムプログラム)																	
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○								兼5	オムニバス	
			1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア	
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○								兼6	オムニバス	
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○								兼8	オムニバス・共同（一部）メディア	
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア	
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○							兼3	共同・集中	
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中	
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1				兼1	オムニバス	
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）メディア	
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○								兼1	メディア、②のみ集中	
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○								兼1	集中	
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○								兼1	②のみ集中	
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1			兼1	オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○								兼1		
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○								兼1		
	小計（15科目）		—	0	20	0	—	—	—	3	3	1	1	0	兼45	—	
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティングⅠ	1②		1			○		15					兼1		
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15					兼1		
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15					兼1		
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1		
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1		
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1		
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1		
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1		
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中	
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中	
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中	
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中	
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1		
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中	
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1		
	小計（15科目）		—	0	16	0	—	—	—	16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム専門科目	プログラム専門科目	材料力学特論	1④		2		○				1						
		有限要素法特論	1①		2		○										
		数値流体力学特論	1①		2		○					1					
		海上輸送機器計画特論	1①		2		○				1						
		輸送機器耐空・耐航性能特論	1②		2		○				1						
		システム計画学特論	1③		2		○				1						
		構造計測制御特論	1③		2		○					1					
		計算破壊力学特論	1・2④		2		○					1					
		最適設計特論	1・2②		2		○					1					
		リモートセンシング特論	1・2④		2		○					1					
		輸送・環境システムインターンシップ	1・2①②③④		1				○		1						
		輸送・環境システム特別講義A	1・2①		1		○				1					隔年・集中	
		輸送・環境システム特別講義B	1・2②		1		○				1					隔年・集中	
		輸送・環境システム特別講義C	1・2③		1		○				1					隔年・集中	
		輸送・環境システム特別講義D	1・2④		1		○				1					隔年・集中	
		輸送・環境システム特別演習A	1①・②	2				○			4	6		4			
		輸送・環境システム特別演習B	1③・④	2				○			4	6		4			
		輸送・環境システム特別研究	1～2	4				○			4	6		4			
小計（18科目）		—	8	25	0	—	—	—	4	6	0	4	0	0			
合計（48科目）			—	8	61	0	—	—	22	9	1	5	0	兼52	—		
学位又は称号	修士（工学）			学位又は学科の分野				工学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①輸送・環境システムプログラム専門科目：18単位以上（必修科目：8単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教 育 課 程 等 の 概 要																
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 建築学プログラム)																
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○								兼5	オムニバス
			1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○								兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○								兼8	オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○							兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1				兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）メディア
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○								兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○								兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○								兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1		兼1	オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○								兼1	
	アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○								兼1		
	小計（15科目）			—	0	20	0	—	—	3	3	1	1	0	兼45	—
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習A	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習B	1・2①②③④		2			○		15					兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1	
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1	
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1	
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
	小計（15科目）			—	0	16	0	—	—	16	0	0	0	0	兼9	—
プログラム専門科目	コア科目	建築環境設備学特論	1③		2		○				1					
		建築設計学特論	1①		2		○				1					
		都市環境計画特論	1③		2		○			1						
		鋼構造設計法特論	1①		2		○			1						
		鉄筋コンクリート構造特論	1②		2		○				1					
		建築物性能設計法特論	1②		2		○			1						
		建築構工法特論	1③		2		○			1						
		建築構造物振動特論	1③		2		○				1					
		建築企画・計画特論	1①		2		○				1					
		木質構造特論	1④		2		○				1					
		人間環境工学特論	1②		2		○			1						
		環境・建築設計I	1・2①		2			○			1					
		環境・建築設計II	1・2③		1			○		1						
		建築都市地震工学特論	1・2②		2		○				1					
		建築物設計荷重演習	1・2④		1			○		1	1					
		鉄筋コンクリート構造設計法演習	1・2③		1			○			1					
		鋼構造設計法演習	1・2③		1			○		1						
		建築設計インターンシップ	1・2通		4			○		2						
		建築学特別講義A	1・2①		1		○			1						集中
		建築学特別講義B	1・2②		1		○			1						集中
		建築学特別講義C	1・2②		1		○			1						集中
		建築学特別講義D	1・2③		1		○								兼1	集中
		建築学特別講義E	1・2③		1		○								兼1	集中
		建築学特別演習A	1①・②		2			○		5	6				兼1	
		建築学特別演習B	1③・④		2			○		5	6				兼1	
		建築学特別研究	1～2		4			○		5	6				兼1	
小計（26科目）			—	8	39	0	—	—	5	6	0	0	0	兼3		
合計（56科目）			—	8	60	0	—	—	23	9	1	1	0	兼55	—	
学位又は称号	修士（工学）			学位又は学科の分野				工学関係								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①建築学プログラム専門科目：18単位以上 ・必修科目8単位 ・コア科目の選択科目から8単位以上 ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教 育 課 程 等 の 概 要																
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 社会基盤環境工学プログラム)																
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○								兼5	オムニバス
		Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○								兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチ A	1・2①		1		○								兼8	オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチ B	1・2③		1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○							兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1				兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○								兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○								兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○								兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1	1			オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○								兼1	
	小計（15科目）		—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④		2			○		15					兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1	
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1	
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1	
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
	小計（15科目）		—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—
プログラム専門科目	コア科目	地盤工学特論	1①		2		○			1					オムニバス・共同（一部）	
		構造力学特論	1③		2		○				1					
		コンクリート構造特論	1②		2		○									
		Management of Natural Disasters	1④		2		○			1	3		1			
		Environmental Fluid Mechanics	1③		2		○				1					
		沿岸環境工学特論	1②		2		○				1					
		環境保全工学特論	1②		2		○			1						
		Infrastructure and Regional Planning	1①		2		○				1					
		Advanced Technical English Writing for Civil and Environmental Engineering	1③		2		○			1						
	プログラム専門科目	構造材料科学特論	1・2①（日） 1・2③（英）		2		○			1						
		Advanced River Engineering	1・2①		2		○				1					
		気象学特論	1・2①		2		○				1					
		環境リスク制御工学特論	1・2③		2		○				1					
		Advanced Environmental Systems Engineering	1・2④		2		○	※			1					※演習
		社会基盤環境工学特別講義A	1・2前		1		○			1						隔年・集中
		社会基盤環境工学特別講義B	1・2前		1		○			1						隔年・集中
社会基盤環境工学特別講義C		1・2前		1		○			1						隔年・集中	
社会基盤環境工学特別講義D		1・2前		1		○			1						隔年・集中	
社会基盤環境工学特別演習A		1①・②		2			○		5	7		5		兼2		
社会基盤環境工学特別演習B		1③・④		2			○		5	7		5		兼2		
社会基盤環境工学特別研究	1～2		4			○		5	7		3		兼2			
小計（21科目）		—	8	32	0	—			5	7	0	5	0	兼2		
合計（51科目）			—	8	68	0	—			22	10	1	6	0	兼53	—
学位又は称号	修士（工学）			学位又は学科の分野					工学関係							

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 ・持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 ・国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①社会基盤環境工学プログラム専門科目：18単位以上 ・必修科目8単位 ・コア科目の選択科目から8単位以上 ②他プログラム専門科目：2単位以上	1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要																
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 情報科学プログラム)																
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④		1		○								兼5	オムニバス
			1・2②		1		○			1					兼6	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		○								兼6	オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		○								兼8	オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1		○			1	2				兼4	オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②		2			○							兼3	共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②		1		○								兼4	オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②		1		○				1				兼1	オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③		1		○								兼9	オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2		○								兼1	メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②		2		○								兼1	集中
		ストレスマネジメント	1・2②④		2		○								兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①		2		○			1		1				オムニバス
		MOT入門	1・2①③		1		○								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1・2①		1		○								兼1	
小計（15科目）		—	0	20	0	—			3	3	1	1	0	兼45	—	
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④		2			○		15					兼1	
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②		1		○								兼1	
		技術戦略論	1・2④		1		○								兼1	
		知的財産及び財務・会計論	1・2③		1		○								兼1	
		技術移転論	1・2②④		1		○								兼1	
		技術移転演習	1・2③		1			○							兼1	
		未来創造思考（基礎）	1・2②		1		○								兼1	集中
		国際標準化論	1・2②		1		○								兼1	集中
		理工系のための経営組織論	2②		1		○								兼2	集中
		起業案作成演習	1・2前		1			○							兼1	集中
		事業創造演習	1・2①		1			○							兼1	
		フィールドワークの技法	1・2④		1			○							兼1	集中
		インターンシップ	1・2①②③④		1			○		15					兼1	
小計（15科目）		—	0	16	0	—			16	0	0	0	0	兼9	—	
プログラム専門科目	プログラム専門科目	Advanced Parallel Architectures and Algorithms	1・2③		2		○			1						隔年
		Embedded System	1・2①		2		○			1	1					オムニバス
		Database Engineering	1・2③		2		○				1					隔年
		Cryptography	1・2④		2		○			1						隔年
		Computational Complexity Theory	1・2③		2		○			1						隔年
		Mobile Computing	1・2①		2		○				1					隔年
		Applied Mechano-informatics	1・2③		2		○			1						隔年
		Dependable Computing	1・2②		2		○			1						隔年
		Artificial and Natural Intelligence	1・2④		2		○				1					隔年
		情報検索概論	1・2①		2		○				1					隔年
		ビジュアル情報学特論	1・2①		2		○			1						隔年
		画像工学特論	1・2①		2		○				1					隔年
		ヒューマンコンピュータインタラクション特論	1・2②		2		○			1						隔年
		ソフトウェア工学特論	1・2②		2		○			1						隔年
		情報システム論	1・2③		2		○			1	1					隔年・オムニバス
		計算統計情報環境論	1・2①		2		○				1					隔年
		メディア情報処理特論	1・2④		2		○				1					隔年
		自然言語処理特論	1・2③		2		○			1						隔年
		Analysis in Information Science	1・2②		2		○				1					隔年
		Data Management	1・2③		2		○			1						隔年
		機械学習特論	1・2④		2		○			1						隔年
		情報セキュリティ論	1・2③		2		○			1		1				隔年・オムニバス
		情報科学特別講義A	1・2①		1		○			1						隔年・集中
		情報科学特別講義B	1・2①		1		○			1			1			隔年・集中
		情報科学特別講義C	1・2②		1		○			1			1			隔年・集中
		情報科学特別講義D	1・2②		1		○			1						隔年・集中
		情報科学特別演習A	1①・②		2			○		14	11	1	5			
		情報科学特別演習B	1③・④		2			○		14	11	1	5			
		情報科学特別研究	1～2		4			○		14	11	1	2			
小計（30科目）		—	8	48	0	—			14	11	1	5	0	0		
合計（60科目）			—	8	84	0	—			32	14	1	5	0	兼52	—

学位又は称号	修士（情報科学）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①情報科学プログラム専門科目：18単位以上 （必修科目：8単位） ②他プログラム専門科目：2単位以上		1 学年の学期区分	2学期（4ターム）
		1 学期の授業期間	15週
		1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期 量子物質科学プログラム）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④	1		○								兼5 オムニバス
		1・2②		1		○			1					兼6 オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④	1		○								兼6 オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①	1		○								兼8 オムニバス・共同（一部）メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③	1		○			1	2				兼4 オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②	2			○							兼3 共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②	1		○								兼4 オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②	1		○				1				兼1 オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③	1		○								兼9 オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③	2		○								兼1 メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②	2		○								兼1 集中
		ストレスマネジメント	1・2②④	2		○								兼1 ②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①	2		○			1		1	1		兼1 オムニバス
		MOT入門	1・2①③	1		○								兼1
		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1		○								兼1
	小計（15科目）		—	0	20	0	—		3	3	1	1	0	兼45 —
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④	2			○		15					兼1
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②	1		○								兼1
		技術戦略論	1・2④	1		○								兼1
		知的財産及び財務・会計論	1・2③	1		○								兼1
		技術移転論	1・2②④	1		○								兼1
		技術移転演習	1・2③	1			○							兼1
		未来創造思考（基礎）	1・2②	1		○								兼1 集中
		国際標準化論	1・2②	1		○								兼1 集中
		理工系のための経営組織論	2②	1		○								兼2 集中
		起業案作成演習	1・2前	1			○							兼1 集中
		事業創造演習	1・2①	1			○							兼1
		フィールドワークの技法	1・2④	1			○							兼1 集中
		インターンシップ	1・2①②③④	1			○		15					兼1
	小計（15科目）		—	0	16	0	—		16	0	0	0	0	兼9 —
プログラム専門科目	物質基礎科学セミナーA	1・2前		2		○			5	8		5		
	物質基礎科学セミナーB	1・2後		2		○			5	8		5		
	電子工学セミナーA	1・2前		2		○			6	9	1	3		
	電子工学セミナーB	1・2後		2		○			6	9	1	3		
	量子物質科学学外実習	1・2①②③④		2				○	2					共同
	固体電子論	1・2①		2		○			1					隔年
	固体物性論	1・2①		2		○				1				隔年
	電子関連物理学A	1・2①		2		○				1				隔年
	電子関連物理学B	1・2③		2		○				1				隔年
	磁性物理学A	1・2②		2		○			1					隔年
	磁性物理学B	1・2④		2		○				1				隔年
	低温物理学A	1・2①		2		○			1					隔年
	低温物理学B	1・2③		2		○				1				隔年
	光子物理学	1・2③		2		○				1				
	ビーム物理学	1・2②		2		○			1	1				オムニバス
	加速器物理学	1・2④		2		○			1					隔年
	量子物理学	1・2②		2		○			1					隔年
	光物性工学	1・2②		2		○			1					隔年
	ナノサイエンス	1・2④		2		○				1				隔年
	Quantum Optics	1・2①		2		○				1				隔年
	プラズモニクス	1・2④		2		○				1				隔年
	水素機能材料科学	1・2③		2		○				1				
	半導体物性工学	1・2①		2		○			1					隔年
	電子デバイス物理	1・2③		2		○				1				隔年
	LSI集積化工学	1・2①		2		○			1					
	システムLSI設計	1・2②		2		○				1				隔年
	アナログ集積回路A	1・2④		2		○			1					隔年
	アナログ集積回路B	1・2②		2		○				1				隔年
	RF・高速回路設計のための電磁気学	1・2③		2		○				1				隔年

教 育 課 程 等 の 概 要															
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 量子物質科学プログラム)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム専門科目	生体磁気工学	1・2④		2		○			1						集中 集中 集中 集中 オムニバス オムニバス
	分子・バイオデバイス工学	1・2③		2		○				1					
	物質基礎科学特別講義A	1・2前		1		○			1						
	物質基礎科学特別講義B	1・2後		1		○			1						
	電子工学特別講義A	1・2前		1		○			1						
	電子工学特別講義B	1・2後		1		○			1						
	物質科学概論	1・2①		2		○			1	2					
	エレクトロニクス概論	1・2①		2		○			2						
	職業教育特別講義	1・2①②③④		1		○			1						
	物質基礎科学プレゼンテーション演習	1～2		2			○		5	8			5		
	電子工学プレゼンテーション演習	1～2		2			○		6	9	1		3		
	物質基礎科学特別演習A	1①・②		2			○		8	8			8		
	電子工学特別演習A	1①・②		2			○		6	9	1		3		
	物質基礎科学特別演習B	1③・④		2			○		8	8			8		
	電子工学特別演習B	1③・④		2			○		6	9	1		3		
	量子物質科学特別研究	1～2		4			○		14	17	1		8		
	小計 (45科目)		—	4	83	0	—			14	17	1	11	0	0
合計 (75科目)		—	4	119	0	—			31	20	2	12	0	兼52	—
学位又は称号	修士 (理学) , 修士 (工学) , 修士 (学術)				学位又は学科の分野				理学関係, 工学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①量子物質科学プログラム専門科目：18単位以上 ・必修科目4単位 ・物質基礎科学特別演習Aまたは電子工学特別演習A 2単位 ・物質基礎科学特別演習Bまたは電子工学特別演習B 2単位 ・物質基礎科学プレゼンテーション演習または電子工学プレゼンテーション演習 2単位 ②他プログラム専門科目：2単位以上							1 学年の学期区分				2学期 (4ターム)				
							1 学期の授業期間				15週				
							1 時限の授業時間				90分				

教 育 課 程 等 の 概 要														
（先進理工系科学専攻 博士課程前期 理工学融合プログラム）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2①②④	1		○								兼5 オムニバス
		Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2②	1		○			1					兼6 オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④	1		○								兼6 オムニバス
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2①	1		○								兼8 オムニバス・共同（一部） メディア
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2③	1		○			1	2				兼4 オムニバス・メディア
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2②	2			○							兼3 共同・集中
		ダイバーシティの理解	1・2②	1		○								兼4 オムニバス・共同（一部）・集中
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2①②	1		○				1				兼1 オムニバス
		医療情報リテラシー	1・2③	1		○								兼9 オムニバス・共同（一部）
		人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③	2		○								兼1 メディア、②のみ集中
		理工系キャリアマネジメント	1・2②	2		○								兼1 集中
		ストレスマネジメント	1・2②④	2		○								兼1 ②②のみ集中
		情報セキュリティ	1・2①	2		○			1		1	1		兼1 オムニバス
		MOT入門	1・2①③	1		○								兼1
		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1		○								兼1
	小計（15科目）		—	0	20	0	—	—	3	3	1	1	0	兼45 —
研究科共通科目	国際性	アカデミック・ライティング I	1②	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 A	1・2①②③④	1			○		15					兼1
		海外学術活動演習 B	1・2①②③④	2			○		15					兼1
	社会性	MOTとベンチャービジネス論	1・2①②	1		○								兼1
		技術戦略論	1・2④	1		○								兼1
		知的財産及び財務・会計論	1・2③	1		○								兼1
		技術移転論	1・2②④	1		○								兼1
		技術移転演習	1・2③	1			○							兼1
		未来創造思考（基礎）	1・2②	1		○								兼1 集中
		国際標準化論	1・2②	1		○								兼1 集中
		理工系のための経営組織論	2②	1		○								兼2 集中
		起業案作成演習	1・2前	1			○							兼1 集中
		事業創造演習	1・2①	1			○							兼1
		フィールドワークの技法	1・2④	1			○							兼1 集中
		インターンシップ	1・2①②③④	1			○		15					兼1
	小計（15科目）		—	0	16	0	—	—	16	0	0	0	0	兼9 —
プログラム専門科目	地球構成物質論		1・2②	2		○				2				オムニバス
	地球表層物質輸送論		1・2②	2		○			1			1		オムニバス・共同（一部）
	自然環境リスク論		1・2③	2		○			1	4		1		オムニバス・共同（一部）
	地球流体防災論		1・2①	2		○				2				オムニバス・共同（一部）
	複雑系基礎論		1・2②	2		○			2					オムニバス
	複雑系物質論		1・2①	2		○			1	1				オムニバス・共同（一部）
	複雑系構造論		1・2①	2		○				2				オムニバス・共同（一部）
	相関系量子論		1・2④	2		○			2					オムニバス・共同（一部）
	相関系物質論		1・2③	2		○			2					オムニバス
	相関系計測論		1・2③	2		○			2					オムニバス・共同（一部）
	情報システム論		1・2③	2		○			1	1				オムニバス・隔年
	情報セキュリティ論		1・2③	2		○			1		1			オムニバス・隔年
	計算科学情報環境論		1・2③	2		○			1					兼1 共同
	計算統計情報環境論		1・2①	2		○				1				隔年
	メディア通信特論		1・2③	2		○				2				共同
	サステナブル物質科学		1・2①	2		○			4	4				兼5 オムニバス・共同（一部）
	総合科学系演習		1・2②	2			○		1					
	Environmental Management		1・2②	2		○			1	3				兼3 オムニバス・共同（一部）
	Developing Designing Ability		1・2前	2		※	○			1				兼1 オムニバス・共同（一部）
	International Environmental Cooperation Studies		1・2①	2		○			1	3				兼7 オムニバス
	Practical Seminar on International Cooperation Project		1・2前後	2			○		1	2				兼3 共同
	Development Technology		1・2前	4		○	※		1	3		1		兼3 オムニバス・共同（一部） ※演習
	Transportation Engineering		1・2①	2		○								兼1
	Transportation Planning		1・2②	2		○								兼1
	Regional and Urban Engineering		1・2④	2		○			1					
	Tourism Policy		1・2③	2		○			1					
	Fundamentals of Survey Methodology		1・2③	2		○								兼1
	Risk Management Technology		1・2③	2		○								兼1

教 育 課 程 等 の 概 要														
(先進理工系科学専攻 博士課程前期 理工学融合プログラム)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
プログラム専門科目	Sustainable Architecture A	1・2②		2		○								兼1
	Sustainable Architecture B	1・2①		2		○								兼1
	Energy Science and Technology	1・2①		2		○				1				
	Numerical Environmental Impact Assessment I	1・2③		2		○				1				
	Numerical Environmental Impact Assessment II	1・2①		2		○				1				
	Geographic Information System Technology	1・2②		2		○						1		
	Botany Resources for the Future	1・2②		2		○				1				
	Environmental Monitoring	1・2③		2		○				1				
	Biomass Energy Technology	1・2③		2		○				1				
	Ecosystem Conservation and Management Science	1・2③		2		○				1				
	Management and Conservation of Ecosystems	1・2①		2		○				1				
	Special Seminar for Linkage Program I	1・2後		2			○		1	3				兼3
	Special Seminar for Linkage Program II	1・2前		2			○		1	3				兼3
	理工学融合共同演習	1～2		2			○		11	12	1			兼11
	理工学融合特別演習A	1①・②	2			○			12	12	1	13		兼12
	理工学融合特別演習B	1③・④	2				○		12	12	1	13		兼12
理工学融合特別研究	1～2	4				○		12	12	1			兼12	
小計 (48科目)		—	0	30	0	—			15	16	1	13	0	兼22
合計 (78科目)		—	0	66	0	—			34	19	1	13	0	兼69
学位又は称号	修士(工学), 修士(国際協力学), 修士(学術)		学位又は学科の分野				理学関係, 工学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。 修了要件単位数：30単位 ・大学院共通科目：2単位以上 持続可能な発展科目：1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目：1単位以上 ・研究科共通科目：3単位以上 国際性科目：1単位以上、社会性科目：2単位以上 ・プログラム専門科目：25単位以上 ①理工学融合プログラム専門科目：16単位以上 (必修科目：8単位) ②他プログラム専門科目：2単位以上								1 学年の学期区分				2学期 (4ターム)		
								1 学期の授業期間				15週		
								1 時限の授業時間				90分		